

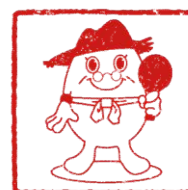
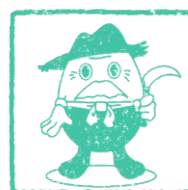
令和6年度

第22期

遊佐町

少年町長・少年議員
公選事業

活動報告書



令和7年3月 遊佐町

第22期遊佐町少年町長・少年議員公選事業活動報告書

目 次

活動経過報告	...	1
実施要項	...	2
立候補者募集チラシ	...	5
少年町長・少年議員公選事業 少年議会広報	...	6
第22期少年町長・少年議員一覧	...	8
有権者（町内在住・在学中高生）向けアンケート	...	9
アンケート集計	...	10
一般質問・政策提言 一覧	...	14
第2回少年議会 – 施政方針・一般質問・政策提言		
町からの回答	...	15
スポーツゴミ拾い（政策①）	...	26
伝統体験イベント（政策②）	...	28
その他町内行事への参加	...	30
第3回少年議会 – 全体総括・議会報告	...	31
（資料）		
遊佐町少年町長・少年議員公選事業説明資料	...	41
広報ゆざ 令和6年8月1日号（少年議会スタート）	...	45
広報ゆざ 令和7年3月1日号（事業報告）	...	46
制作物 Make a 名画の紹介	...	48
プロジェクト委員名簿	...	49

令和6年度 第22期遊佐町少年町長・少年議員 活動日程

No.	期 日	活 動	場 所	備 考
1	5月7-17日	立候補受付期間		
2	6月11-18日	投票受付期間		
3	6月18日	開票作業	※1	議員選のみ
4	6月20日	当選証書附与式及び第1回少年議会	※1	
5	6月23日	町内巡り、第1回全員協議会	※1	
6	6月27-7月23日	第2-6回全員協議会	※1	アンケートの集計、政策、一般質問の決定 6月27日、7月5, 11, 18, 23日
7	8月23日	第2回少年議会(中止)		豪雨災害により中止
8	8月23日	東京都立大学 ヒアリング	生涯学習センター	3名が対応
9	8月23日 -11月21日	第7-18回全員協議会	※1	独自政策実現に向けての討議 8月23, 29日、9月5, 12, 25日、10月3, 10, 17日、31日、11月7, 14, 20日
10	10月10日	選挙啓発音源の収録	役場無線室	2名が参加
11	10月12日	鹿の角切りイベント	大平山荘	4名が参加
12	10月19日、20日	選挙窓口対応	役場入口	3名が対応
13	10月20日	選挙啓発ティッシュ配布	グリーンストア	2名が対応
14	11月4日	政策① W e スポーツ！	町民体育館	スポーツイベントの開催
15	11月17日	政策② M a k e a 名画	町民体育館	アートイベントの開催
16	12月18日	日本大学 ヒアリング		2名が対応
17	12月18日	第3回少年議会	※1	政策①
18	1月14日	選挙啓発音源の収録	役場無線室	2名が参加
19	2月2日、22日	町民ワークショップ	役場議場	2名が対応
20	12月5日-	M a k e a 名画 町内巡回	町内施設	遊佐小学校・中学校・高校・町内各まちづくりセンター・遊佐駅・役場・学習センター・二十歳のつどい式典

※1 全員協議会は基本的には遊佐町生涯学習センターにて行い、少年議会は遊佐町役場議場で行う

※2 各市区町村からの行政視察等の事務局だけで対応したものを除く

遊佐町少年町長・少年議員公選事業実施要項（第22期）

1. 名称 「遊佐町少年町長・少年議員公選事業」

2. タイトル 「若者の力で、遊佐の未来をつくろう」

常に、歴史は若者によって創られてきました。地域の青年たちは、いつでも地域を変革していく「力」を蓄えています。青年たちが自分たちの住むまちを自分たちの協働の「力」で変革しはじめるとき、時代が拓かれ地域の民主主義が再生します。そして、地域の中で若者たちが生活者として認識され、若者たちの居場所と役割が地域の中に見えてきます。そのことを通じて、若者が生き生きと生活していく自立した地域が再生されます。

3. スローガン

自分たちの力で、自分たちが本当に求める遊佐のまちをつくろう。

遊佐町は、私たちが生まれ育った町です。鳥海山、月光川、庄内砂丘と日本海に抱かれ、豊かな自然や歴史風土あふれる町です。

21世紀をむかえ、私たちの前には地球規模での自然環境の悪化、エネルギー、食糧、少子化・高齢化、さらに、民族問題、経済格差などの新たな問題や課題が横たわっています。改めて、これまでの社会、経済そして私たちの「生き方」「あり方」「生活の仕方」そのものの大転換が迫られています。

そして、さらに私たちを取り巻く仕組みの大きな変化として「分権社会」が到来し、自分たちの生き方を自分たちが決めていくという社会システムを構築していくことが求められています。

こうした状況をふまえて、こどもたちにおいては、勉強ができスポーツが上手であればそれでよしという時代ではなくなっているというのが現状です。その上で、人間らしく「生きる力」を育成し、開かれた個としての人格の完成に向けて、これまで以上に、こどもたちが社会とつながる活動を大切にしていくことが重要です。その過程を通して、気づき、考え、行動し、表現する。そのことによって、培われた「学力」は、一層生きて働く方向性を見出していきます。

本事業を通して、若者たちの意見や願いをもとに若者の力で遊佐町の地域づくりを行うと共に、相互教育を行おうとするものです。

4. 事業のねらい

- (1) 若者たちが、自らの代表を直接選び、政策を実現していくことで、学校外で民主主義を実際に体験・学習することにより社会の構成システムを学ぶ。
- (2) 中高校生等の未来を担う若者の視点から、町政への提言や意見を町が積極的に採り上げることを通じて、若者の町政参加を促す。
- (3) この事業に関わるすべての関係者が、若者の町政に対する意見に学び、併せて若者たちが、社会システムや民主主義を学ぶ、相互教育の場とする。

5. 少年町長・少年議員の対象者

対象者は、遊佐町在住の中高校生及び遊佐町に通学する高校生とする。対象者はだれでも、少年町長及び少年議員の選挙権と被選挙権をもつ。

また、少年議員は、自らの政策立案権と少年町長の議案審議権を有する。

6. 構成員

(1) 少年町長（1名）

対象者のうち少年町長に立候補し、全有権者の投票により信任された者

(2) 少年議員（10名）

対象者のうち少年議員に立候補し、全有権者の投票により信任された者

(3) 少年副町長・少年監査委員・少年事務局長・少年事務局次長

特に必要があると認められるときに、少年町長・少年議員に立候補し、当選しなかった者のうちから委嘱する者。または、少年議員を除く少年町長・少年議員の対象者のうちから少年町長が選任する者

※少年議員の定員が定数内の場合は置かないものとする。

7. 少年町長

少年町長は、遊佐町少年町長・少年議員公選事業にかかる全ての有権者の代表であり少年議会で承認された政策の実現のため遊佐町長に対して、予算要求を行う権限をもつ。

また、遊佐町長より交付された政策予算の予算執行権をもつ。

8. 少年議員

少年議員は、少年町長が招集し議案を提案し承認を得る。少年議員は、最初の議会に議長及び議長代理を選任するとともに、少年町長の議案審議を行う。

併せて、自ら少年政策立案を少年議会の場合で行うことができる。

9. 少年副町長

少年町長を補佐し、少年町長不在の場合、臨時的に政策実現における執行権限をもつ。

10. 少年監査委員

少年監査委員は、少年議会の附属機関として、予算執行に関する監査権をもち、少年町長に勧告することができる。

11. 少年事務局長

少年事務局長は、少年議会の附属機関として、全員協議会の運営の手伝い、その他の事務処理等を行うことができる。

12. 少年事務局次長

少年事務局次長は、少年議会の附属機関として、少年事務局長の指示の下、全員協議会の手伝い、事務処理等を行うことができる。

13. 事業期間

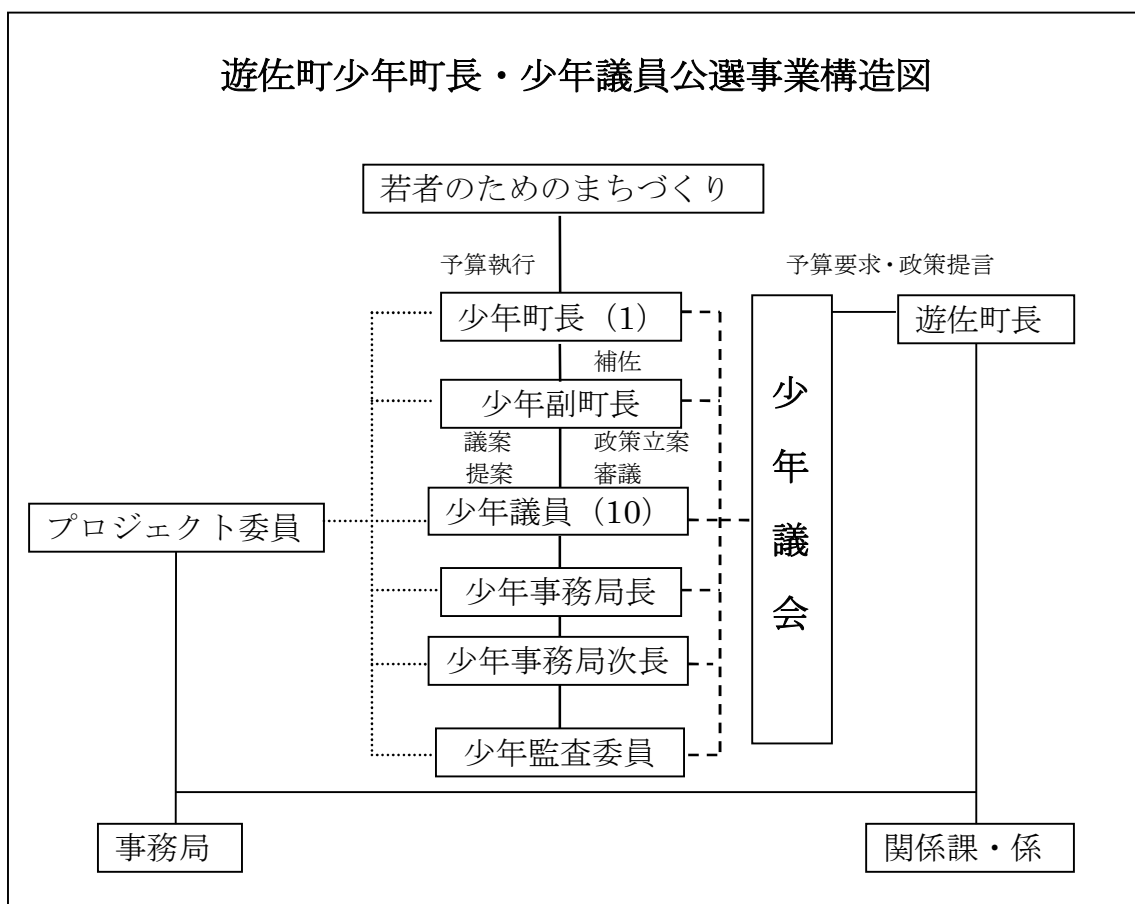
令和6年4月～12月（第22期）ただし、少年町長・少年議会から要望があるときは延長することができる。

14. 事業スケジュール（概案）

別紙参照

15. 政策予算

全期間を通じて450,000円とする。但し、町への提言に伴う予算は、所轄課で予算化する。



明日の
遊佐町に
わたしたちは
提案します!

遊佐町少年町長・少年議員公選事業

自分たちの
アイデアを
実現しよう!

いま
中高生しかできないことがある!

少年町長・少年議員

第22期

立候補者募集中

【受付期間】

2024 5/7火→17金



町内巡りの様子



集合写真



杉沢比山解説



選挙音源の録音



ツーデーマーチでラジオ出演



鹿の角切



選ぼう!

遊佐町に在住・在学の中高生の中から「少年町長」「少年議員」として活動してみたい人の立候補を受け付けます。定数を超えた場合は投票を行い当選者を決定します。

立候補受付期間

2024年
5/7[火]→17[金]

公選で選ぶ人

① 少年町長 1名 ② 少年議員 10名

※定数を超えた場合などには、少年副町長や少年監査などへ就任してもらいます。

立候補の仕方

直接持参またはFAXによる届け出、もしくは各学校の先生へ用紙を提出してください。



討議しよう!

少年町長・少年議員だけで集まり、町への要望や独自の政策など話し合いをする全員協議会は学校の勉強や部活動などを考慮して日にちを決めています。
(例:土・日の午後、平日の夜など)



実現しよう!

全員協議会などで話し合った独自の政策を45万円の予算を用いて実現していきます。

昨年度の

活動

- ① スポゴミの開催 → 町民中高生を巻き込んで総勢70名でゴミ拾いを行いました!
 - ② 町の伝統を体験 → 「郷土料理作り」「遊佐刺し子体験」を行い、遊佐の文化に触れました!
- ※詳しくは「遊佐町 少年議会」で検索してください。少年議会専用のHPがあります。

問い合わせ
連絡先

遊佐町教育委員会教育課社会教育係

(遊佐町遊佐字鶴田52-2 遊佐町生涯学習センター内)

TEL.0234-72-2236 FAX.0234-71-1222 MAIL:youthgikai@town.yuza.lg.jp

遊佐町少年議会

検索



【第22期】遊佐町少年町長・少年議員公選事業 立候補届

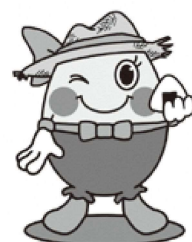
立候補 少年町長・少年議員 (立候補したい方をマルで囲んで下さい)	立候補の抱負
ふりがな	
氏 名	
住 所	
連絡先	
mailアドレス	
学校名 () 学年	

※立候補の仕方は直接持参またはFAXによる届け出、もしくは各学校の先生へ用紙を提出してください。



遊佐
米〜ちゃん
遊佐町イメージキャラクター

遊佐町少年町長・ 少年議会広報



ライちゃん
遊佐町イメージキャラクター

明日の遊佐町に、ほくたちは、わたしたちは、提案します

第22期少年町長・副町長・議員・監査・事務局長・事務局次長など 議会構成のお知らせ

※各立候補者の選挙後に確定した役職のみを公開致します。得票数の公開は致しませんので、ご了承ください。

遊佐町少年町長・副町長

少年 町長



さ とう かえで
佐藤 楓

酒田南高校2年
(地区/高瀬)

これまでに、少年町長・少年議員として合わせて3年間活動してきました。その経験を活かして、少年議会で活動する仲間たちを「全体を見ることができる少年町長」としてサポートしていきたいと思っています。

「中高生が活動している」という強みを活かして一年間頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

少年 副町長



さい とう つばさ
斎藤 翼

酒田南高校3年
(地区/遊佐)

高校生活では文武の両立で忙しく二年間参加できませんでしたが、今期は参加することを決意しました。遊佐ミュージックフェスティバルや、海岸美化清掃などの政策を実現させたいと考えています。

私はこの遊佐町が大好きです。少年議会の活動を通して、魅力発信や若者の居場所づくりにも力を注ぎ、活気ある遊佐町につなげていきたいです。一年間よろしくお願いいたします。



なか がわ うた の
中川 詩野

遊佐高校3年
(地区/遊佐)

高校一年生から立候補してきましたが、今年が最後の年になりました。お世話になった遊佐町に私なりに恩返しが出来たらと思い、少年議会の活動に参加することに決めました。

私は、遊佐町に住んでいる人にとって魅力ある町にすることはもちろん、離れる人にとっても帰りたくなるふるさとにしていきたいと考えています。

昨年までの経験を活かし、仲間と共に積極的に活動していきます。

◎少年町長・少年議員の活動内容は、遊佐町HPからご覧になれます!!

<http://www.town.yuza.yamagata.jp/>

●遊佐町少年町長・少年議員公選事業事務局 ●遊佐町教育委員会教育課社会教育係

〒999-8301 遊佐町遊佐字鶴田52-2 遊佐町生涯学習センター内

Tel.0234-72-2236 Fax.0234-71-1222 Mail.youthgikai@town.yuza.lg.jp

遊佐町少年議員



いけ だ かな
池田 菜葉

遊佐中学校 1 年
(地区／遊佐)

関東から遊佐に引越をしてきて、違う視点で見ることができる部分もあると思います。遊佐町の良さをもっと引き出せるように、子どもにとっても大人にとっても今以上に魅力を感じられる町にしていきたいと思っています！



く ぶん
國分 いつみ

遊佐中学校 2 年
(地区／稲川)

昨年の少年議会で出来なかったことを仲間と共に実現させられるように、そして今の遊佐町をさらに良くしていけるように頑張りたいです。



はた なか あき ら
畠中 彪良

遊佐中学校 2 年
(地区／吹浦)

昨年度も少年議員として、仲間たちと共に独自政策を実現するための活動をさせて頂きました。今回立候補した理由は、昨年度に引き続きこの町に貢献したいと思ったからです。さらに、昨年度よりも積極的に話し合いに取り組み、実りある活動をしていきたいと思っています。よろしくお願いします。



もり おか こう し ろう
森岡 皇士郎

遊佐高校 1 年
(地区／遊佐)

私の出身は大阪で、10年前にこの遊佐町にきました。初めて遊佐にきたときは、方言や地域特有の文化があり、なかなか慣れませんでした。それがその中で一つ感動したことがありました。それは大自然です。この感動を遊佐に住んでる人、他県から遊佐に居住する人たちに思いっきりアピールしていきたいと思っています。



なが はら
永原 たびと

遊佐高校 2 年
(地区／遊佐)

昨年度に引き続き立候補させて頂きました。昨年度は多くの人を巻き込んだスポゴミや・伝統文化の刺し子の体験や鹿の角切りなど、少年議会ならではの活動にも参加出来ました。このような経験はとても貴重で、大好きな遊佐町に貢献出来る上に自分の力にもなると思い、今年も活動していきたいと思いました。よろしくお願いします。



まつ もと なお や
松本 直也

遊佐高校 2 年
(地区／蔵岡)

私は去年もこの少年議会で参加させていただいたのですが、とても楽しい活動でした。そしてまた今年も遊佐町に対して、何かできることはないかを仲間たちと一緒に考えて、実行しようと思います。どうぞよろしくお願いします。



みつ い
三井 ほのか

酒田南高校 2 年
(地区／遊佐)

昨年遊佐町に引越してきました。生活していく中で、自然の豊かさや町民のみなさんのやさしさに心が温くなりました。そんな素敵な遊佐町をもっとたくさんの人に知ってもらうため、SNSなどを活用して遊佐町の魅力を発信していきたいと思っています。町のために全力を尽くしたいです。よろしくお願いします。



やす おか み ゆう
安岡 心結

遊佐高校 2 年
(地区／遊佐)

去年も参加させてもらい、2つのイベントを実行させていただきました。毎回話し合う内容が難しく、大変でしたが充実した時間だと感じました。そして何より、楽しかったです。今年も参加させてもらい、少年議会でしか体験できないことをしたり、普通なら提案出来ないことをして、遊佐町に残る何かをつくらしてみたいと思っています。よろしくお願いします。



やま ぎし じ ろう
山岸 慈雨

遊佐高校 2 年
(地区／遊佐)

昨年に引き続きチャレンジしてみたいと思ったので立候補しました。少年議会のメンバーとして、昨年行った「スポゴミ」のような全世代が楽しく交流できるイベントを開催したいです。また、人とのコミュニケーションが得意ではないので、色々な人と関わる機会にしたいです。



おか べ り り か
岡部 里々歌

遊佐高校 3 年
(地区／遊佐)

私は少年議会には昨年度から参加しており、活動を通して遊佐町の魅力をたくさん知ることができ、町内外の人にもそれを広めたいと思ったので立候補しました。少年議員として、昨年度の経験を活かした政策を考えつつ、他校の中高生や、地域の人と関わりながら頑張っていきたいです。



いし だ み づき
石田 美月

遊佐高校 2 年
(地区／遊佐)

昨年度の経験を活かし、今年度も遊佐町をもっと盛り上げたいと思い立候補しました。今年度も、少年議会のメンバー全員で遊佐町のために、自分たちのために頑張ろうと思います。よろしくお願いします！



いま にし うた
今西 詩

遊佐高校 2 年
(地区／遊佐)

少年議会をやっていた友達を見て楽しそうだなと思ったのと私も挑戦してみたいと言う思いで少年議会をやってみないなと思いました。また、少年議会では自分のできることを探し、自ら行動することを頑張ります。



こ だま
小玉 ひかる

遊佐高校 2 年
(地区／酒田)

去年のスポゴミで、酒田から来た高校生が「遊佐町っていいね！」という言葉を書いて、少年議会に入っていて良かったなあと思いました。今年も少年議会に入り、「たのしいなあ」とか「今年も入って良かったなあ」と思えるように活動していきたいです。



さ の ゆう と
佐野 結人

遊佐高校 1 年
(地区／遊佐)

私は県外から遊佐町にきたからこそ、遊佐町の良さや魅力をもっと広く知ってもらい、この活動を通じて更に良いまちづくりを目指していきたいです。また、少年議会という他の場所ではできない貴重な経験を精一杯活用し、自分自身のことも成長させていきたいです。



さ と う のど か
佐藤 和香

遊佐高校 2 年
(地区／酒田)

昨年に引き続き少年議会に入り、これまで以上に頑張って政策やイベントを考え、実現のために仲間と頑張りたいと思います。そして、たくさんの人たちと関わったりしていきたいです。



なか がわ かい と
中川 海斗

遊佐高校 1 年
(地区／遊佐)

私は県外から来ました。だからこそ地元では体験できない少年議会をやってみたいと思います。また人と関わることも好きなので、少年議会のメンバーになることで、より多くの人に関わることができるのではないかと思います。そして、遊佐町の発展・活性化に関われるように頑張りますのでよろしくお願いします。



まつ もと あ さ
松本 杏彩

遊佐高校 1 年
(地区／遊佐)

私は少年議会の一員として、今まで体験したことのないような経験をたくさんしたいと思っています。また人と関わることも好きなので、少年議会のメンバーになることで、より多くの人に関わることができるのではないかと思います。そして、遊佐町の発展・活性化に関われるように頑張りますのでよろしくお願いします。



はぎ わら みず ほ
萩原 瑞穂

遊佐高校 1 年
(地区／遊佐)

私は、遊佐町少年議会のメンバーとして遊佐町と深く関わり、より過ごしやすいくつくりやイベント等のサポートをして参加したいと考えています。また、話し合いの場では積極的に発言をしていきたいです。この活動を通して、たくさんの人と関わり、より笑顔のあふれる町にしていけるように頑張りたいと思います。



むら かみ
村上 つかさ

遊佐高校 1 年
(地区／遊佐)

私は県外から遊佐町にきて、遊佐町の様々な魅力と遊佐町ならではの自然の美しさを知り、とても心を震わされました。私は議会での活動を通じて、多くの人にこの感動を味わってもらいたいです。

第7期少年議会で誕生した米～ちゃんファミリー



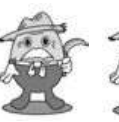
ライちゃん



遊田



まんまママ



わらそう



遊米

第 22 期 少年議会メンバー

少年町長

1.	佐藤 楓（さとう かえで）	酒田南高等学校 2 年	高瀬
----	---------------	-------------	----

少年副町長

1.	齋藤 翼（さいとう つばさ）	酒田南高等学校 3 年	遊佐
2.	中川 詩野（なかがわ うたの）	遊佐高等学校 3 年	遊佐

少年議員

1.	池田 栞菜（いけだ かな）	遊佐中学校 1 年	遊佐
2.	國分 いつみ（こくぶん いつみ）	遊佐中学校 2 年	稲川
3.	畠中 彪良（はたなか あきら）	遊佐中学校 2 年	吹浦
4.	森岡 皇士郎（もりおか こうしろう）	遊佐高等学校 1 年	遊佐
5.	永原 たびと（ながはら たびと）	遊佐高等学校 2 年	遊佐
6.	松本 直也（まつもと なおや）	遊佐高等学校 2 年	蕨岡
7.	三井 ほのか（みつい ほのか）	酒田南高等学校 2 年	遊佐
8.	安岡 心結（やすおか みゆう）	遊佐高等学校 2 年	遊佐
9.	山岸 慈雨（やまぎし じう）	遊佐高等学校 2 年	遊佐
10.	岡部 里々歌（おかべ りりか）	遊佐高等学校 3 年	遊佐

少年監査

1.	石田 美月（いしだ みづき）	遊佐高等学校 2 年	遊佐
2.	今西 詩（いまにし うた）	遊佐高等学校 2 年	遊佐
3.	小玉 ひかる（こだま ひかる）	遊佐高等学校 2 年	酒田
4.	佐野 結人（さの ゆうと）	遊佐高等学校 1 年	遊佐

少年事務局長

1.	佐藤 和香（さとう のどか）	遊佐高等学校 2 年	酒田
----	----------------	------------	----

少年事務局次長

1.	中川 海斗（なかがわ かいと）	遊佐高等学校 1 年	遊佐
2.	萩原 瑞穂（はぎわら みずほ）	遊佐高等学校 1 年	遊佐
3.	松本 杏彩（まつもと あさ）	遊佐高等学校 1 年	遊佐
4.	村上 つかさ（むらかみ つかさ）	遊佐高等学校 1 年	遊佐

遊佐町少年議会 アンケート

遊佐町のこれからのまちづくりのために、中学生・高校生みなさんの考えをお寄せ下さい！
少年町長・少年議員にあなたの意見を届けましょう！

1-1. 遊佐町にどんな町になってほしいですか？

例) ○○な町、△△がある町 など



2-1. 遊佐町は若者の想いや声を取り入れたまちづくりをしていると思いますか？

- ・とても思う
- ・思う
- ・あまり思わない
- ・思わない

2-2. そのように思った理由があればご記入下さい。



3-1. あなたはこれまでの少年議会の活動について何か知っていますか？

- ・知っている
- ・知らない

3-2. 「知っている」と答えた人にお尋ねします。どの活動が一番印象に残っていますか？



少年議会に何をしてほしいですか？

4-1. 遊佐町で行ってほしいイベントはありますか？



4-2. 遊佐町につくってほしいものはありますか？



4-3. 少年議会と一緒に活動してみたいことはありますか？



☺ご協力ありがとうございました。

☺今後の少年議会の活動に、ご協力と応援をお願いいたします。

第 22 期少年議会アンケート集計

1-1. 遊佐町にどんな町になってほしいですか？

1-1 内容		
明るい, 活気のある町 (105)	自然豊かな町 (86)	楽しい, 楽しそうな町 (52)
若者向けの施設を増やす (29)	平和, 安心して暮らせる町 (26)	住みやすい町 (25)
きれいな町 (24)	人を思いやれる町 (23)	魅力ある町 (21)
魅力ある街 (21)	都会 (19)	変わらないで欲しい (16)
若者がたくさんいる町 (16)	注目される町 (14)	人や自然に優しい町 (12)
世代関係なく仲が良い町 (12)	色んな人が交流する町 (12)	財力がある町 (7)
多様な意見を尊重できる町 (7)	情報発信, PR の上手な町 (5)	子育てのしやすい町 (5)
町民の声に対応できる町 (5)	持続可能で未来のある町 (4)	魅力ある町民が多い町 (4)
食が豊かな町 (4)	町民から愛される町 (3)	希望溢れる町 (3)
温故知新な町	有名な店がある町	本を読む町

2-1. 遊佐町は若者の想いや声を取り入れたまちづくりをしていると思いますか？（あてはまるものに○をつけてください。）

2-1	票数	割合	2-1	票数	割合
とても思う	115	24%	あまり思わない	91	19%
思う	217	46%	思わない	34	7%
			無回答	14	4%

2-2. そのように思った理由があればお答えください

2-2	内容
とても思う	・まちづくりに積極的 ・特にいやと感ずることがない ・若者も一緒にイベントに参加できている ・おでこ BASE ・少年議会があるから ・少年議会がイベントを開催しているから ・勉強スペース ・補助金 ・地域おこし協力隊
思う	・少年議会の存在 ・アンケートを取っている ・イベントが多い ・住みやすいと思う ・おでこ BASE がある ・遊佐高への支援 ・花火の曲のアンケート
あまり 思わない	・お年寄りにはいい町、学生には物足りない ・若い人が目立たない ・アンケートに書いた内容が実現されない ・古くて先を考えていない ・意見のメリットしか見ず、デメリットを見ていない ・お店が減っている ・何をしているかわからない ・魅力を感じない
思わない	・商業施設があまりにも少ない ・活動を知らない ・若者の思っていることを取り入れているように見えない ・若者が需要を感じないところにお金を使っている 全部古い
無回答	・何をしているか知らない

3-1. あなたは今までの少年議会の活動について何か知っていますか？

3-1	票数（計 471 票）	割合
知っている	144	31%
知らない	317	67%
無回答	10	2%

3-2. 「知っている」と答えた人にお尋ねします。どの活動が一番印象に残っていますか？

3-2		
スポゴミ (38)	ベンチ製作 (37)	米〜ちゃん誕生 (23)
活動していること (11)	ボランティア (9)	かるた (5)
防犯灯の設置 (5)	伝統体験イベント (4)	
3 票	鈴木福さん対応、町議員との意見交換会、ゆざマルシェ	
2 票	鹿の角切、全員協議会、イベントや祭への参加	
1 票	ツデーマーチでのエールやラジオ出演、町への一般質問、自販機の設置、町体へのリングの設置、田植え、お弁当配り、6 年間参加した方の活躍	

4-1. 遊佐町で行ってほしいイベントはありますか？

4-1	票数	内容
祭・イベント	88	もっと町の祭を増やして欲しい (32)、音楽イベント (10)、食べ物系 (9)、全世代が楽しめるイベント (7)、若者も楽しめるイベント (5) 花火大会 (4)、人を呼び込むイベント (4)、ゴミ拾いイベント (3)、今あるイベントの継続 (2)、夏祭り (2)、フリマ、こばえちゃ駅伝の継続、農作業体験、ザ・タイガースコンサート、学生×町民お話会、動物関係イベント、ツデー、カヌー、ハロウィン、登山ツアー
大会	24	スポーツ大会 (11)、バスケ大会 (3)、ゲーム大会 (3)、e スポーツ (2)、大運動大会 (2)、芋ほり大会、カードバトル大会、クレーンゲーム大会
取組	2	一人暮らしの高齢者訪問、エルパの活性化

4-2. 遊佐町につくってほしいものはありますか？

4-2	内容
施設関係	陸上競技場 (9)、バスケットコート (5)、プール (3)、休憩スペース (3) 観 光地 (2)、大きい公園 (2)、椅子 (2)、涼しい場所、伝統を感じられる場所、 図書館以外の自習スペース、記念館、交流広場、吉出の前に橋
飲食店	飲食店 (12)、マクドナルド (6)、カフェ (5)、スターバックス (2)、特産品 売り場、かき氷屋
店舗関係	娯楽施設 (37)、コンビニ (36)、遊び場 (30)、ゲーセン (19)、イオン (18)、 スカイツリー (4)、ドン・キホーテ (2)、USJ (2)、水族館 (2)、工場や店 (2)、 駄菓子屋 (2)、マンガ屋、ディズニー、ボーリング場、自転車屋、ラウンドワ ン、しまむら、遊園地、おたちゅう
物、小物	プリクラ (6)、吹浦駅に時計、米〜ちゃんストラップ、カーブミラー
その他	若者の意見を取りやすいしかけ 特に無し (119) 無回答 (74)

4-3. 少年議会と一緒に活動してみたいことはありますか？

4-3
ボランティア (13)、祭 (2)、町民交流会 (2)、祭 (2)

第22期少年議会 一般質問(町への要望)・政策提言

施政方針：ともに前進～22年を22人で～

役職	氏 名	内容区分	内容主旨
少年議員	國分 いつみ	一般質問	スクールバス停止位置について
少年議員	松本 直也		
少年副町長	齋藤 翼		
少年議員	畠中 彪良		カーブミラー設置について
少年議員	森岡 皇士郎		
少年監査	小玉 ひかる		
少年議員	三井 ほのか		
少年議会事務局次長	中川 海斗		空き校舎利活用方法の問題
少年議員	永原 たびと		
少年議員	山岸 慈雨		
少年議員	池田 栞菜	政策	交流イベント
少年議会事務局次長	萩原 瑞穂		
少年議会事務局次長	松本 杏彩		
少年議会事務局次長	村上 つかさ		
少年町長	佐藤 楓		
少年議長	岡部 里々歌		
少年監査	佐野 結人		ウォールアート
少年監査	石田 美月		
少年監査	今西 詩		
少年議会事務局長	佐藤 和香		
少年副議長	安岡 心結		
少年副町長	中川 詩野		

少年議会

政策 提言



【 施政方針・一般質問・政策提言 】

令和6年8月23日（金） 第2回少年議会

施政方針

少年町長 佐藤 楓

「ともに前進！～22年を22人で～」

第2回少年議会を開催するにあたり、施政方針を申し上げます。

第1回少年議会以降、全員協議会を開催し、「遊佐町少年議会アンケート」として行った若者の意見調査の集約結果などをもとに、今期の活動目標・活動内容を協議してきました。

その結果を踏まえ、第22期少年議会では、「ともに前進！～22年を22人で～」をコンセプトとして、活動していきます。

集約したアンケートの結果はお手元の資料の通りとなります。

遊佐町にどんな町になってほしいか？という質問に対して、「明るく活気のある町」や「自然豊かな町」という意見が多くありました。遊佐町は若者の想いや声を取り入れたまちづくりをしていると思いますかという質問では、「とても思う」、「思う」と回答した人が全体の約70%いました。また、遊佐町少年議会の今までの活動内容を知っていると答えた人は、全体の31%しかいませんでした。これはまだまだ少年議会の周知が足りていないということが分かる結果でした。

少年議会では、自分たちの暮らす遊佐町を、町民や私たち若者が暮らしやすい町にする為、遊佐町の若者代表として活動し、少しでも若者の目指す遊佐町に近づくため、少年議会らしい「まちづくり」を行っていきます。

歴代の少年町長・少年議員の活動を振り返り、意思を引き継ぎながら、新しい活動も検討していきます。少年議会の活動は、町民の皆さんと有権者の中高生のご理解やご協力がなくては進めることはできません。皆さんとともに前進していきたいと思っております。

以上を、今年度少年議会の施政方針とします。

一般質問① スクールバスの停車について 少年議員 國分 いつみ

私は遊佐中学校2年の國分いつみです。町が運営しているバスについての要望があります。遊佐町では学生や一般の方などに登校するために多くの方がバスを利用しています。私も利用させていただいており、いつもありがたく利用させて頂いています。

ただ、少年議会アンケートや少年議会内で出た意見の中に、遊佐高校近くにバスが停まらないという意見がありました。遊佐小学校と遊佐中学校では学校の最寄の駐車場があるので気にしたことがなかったのですが、安全面から考えて遊佐高校近くに停まるバス停を作りたいところですがそれは難しいと思います。今の路線のルートにある中では「八日町」のバス停は遊佐高に一番近いバス停だと思います。冬期間のみ停まらないという路線もあるため、時期に依らず通るようにして欲しいと思います。ここを変えることで、今まで行きづらかった遊佐高校に行きやすくなり文化祭などの行事に来る人が増えると思います。それをきっかけに遊佐高に入学する人も増えるかもしれません。

難しいことかもしれませんが、ご検討よろしくお願いします。

少年議員 松本 直也

私は遊佐高校2年の松本直也です。私が提案するのは遊佐町運営のスクールバスの路線に対する要望についてです。

私は普段からこのスクールバスを利用し、遊佐高校に登校しています。私が利用している蕨岡線は季節によって路線が少し異なります。普段の路線では学習センター前で降りて登校していますが、そのバス停から遊佐高校までは徒歩15分ほどかかります。冬季の路線は八日町のバス停で降りて登校していますが、そこから遊佐高校までは5分以内で到着します。年々、夏の暑さや日差しが強くなっていく中、毎日のように学校に到着した頃には授業に支障をきたすほどの汗をかいていました。

また、学習センター前のバス停で降りると、朝の通勤の車で溢れている車通りの多い道路を渡る必要もあります。遊佐町のみなさんは歩道に立つとみなさん停まってくれますが、八日町のバス停で降りることができるとそういったリスクも少なくなるとも思っています。ぜひ冬季以外の季節でも蕨岡線には八日町のバス停を通して欲しいと感じています。このことによって、遊佐高校に登校しやすくなり、人が来やすい状況が作れると思います。

この意見は中高生の要望の中の一つであって、遊佐町のスクールバスを利用させていただき本当に感謝しています。いろんな状況で変更は容易ではないと思いますが、検討の方をよろしくお願いします。

少年副町長 齋藤 翼

私は酒田南高校3年の齋藤翼です。私はスクールバスの停止位置について要望します。

現在スクールバスは、各路線で通常運行されていますが、少子高齢化に伴い利用者数が減少傾向にあると思われます。その中で小学校の統合により昨年度から再度スクールバスの路線の見直しは行われたばかりかと思いますがお伝えしたいことがあります。

少年議会でのアンケートの結果の中に、遊佐高生がスクールバスを利用した際の最寄の停車位置が遠いという意見がありました。お配りする資料にもある通り、生涯学習センター前のバス停から遊佐高校まで歩くと、約1キロの距離となっております。また登下校ともに横断歩道を歩く必要があるということで、考慮してもらえるとありがたい点となっております。

遊佐町でもかなり検討を重ねたうえでの決定ではあると思いますが、現在遊佐高校に通っている遊佐町出身の生徒のためにも、提案させていただきます。

一般質問答弁要旨

質 問 者	國分いつみ 松本直也 齋藤翼
質問要旨	①スクールバス停車位置について（回答：教育課）
遊佐高校から最も近いバス停は八日町バス停ですが、このバス停を通過するのは蕨岡線のみであり、冬期間のみの運行となっております。八日町バス停を通年で、かつ他の路線でも停車するように変更する場合、主に2つの問題を検討する必要があります。 運行ルートを変更するにあたり、蕨岡線以外の路線については現在よりも運行時間が長くなります。小中学校の授業開始時間に間に合うように時刻表を作成していますので、新たにバス停を追加することになると、始発の時間を早くする必要があり、バス通学をしている小中学生とそのご家庭に対して、大きな負担になってしまいます。 また、八日町バス停を設置している道路は、道路幅が狭く、多くの大型車両が往来することになると、近隣住民の方へ騒音や揺れなどのご迷惑をおかけすることになります。現在は冬期間のみ1台の通過ですが、これが他の路線も停車する場合、通年で10台のバスが通過することになりますので、近隣住民の方への影響も大きくなると考えられます。 スクールバスについては、ご承知のとおり小中学生の通学のために運行しているものでありますので、小中学生の負担軽減と安全性を第一に考慮して時刻表を作成しております。バス停においても、近隣住民の方々からの理解と協力を得て設置していることから、小中学生や住民の方々に対して、大きな負担となってしまうような変更は現状では困難と考えております。 今回提案いただいた町内の遊佐高校在学学生のための通学手段の確保ということでこれまでの通学タクシー・通学定期購入助成といった通学支援事業とあわせて遊佐高校の魅力化のひとつとしては有益なものと考えます。今後見込まれる児童生徒の減少に伴いスクールバス路線の見直しも必要と考えてはおりますが、スクールバスへの乗車に限らず、町の公共交通機関の整備といった観点からの検討も必要と考えております。	

一般質問② カーブミラーの設置について

少年議員 畠中 彪良

私は遊佐中学校二年の畠中彪良です。

私が今回要望するのは、ある交差点のカーブミラーの改善です。多くの遊佐中生も通学等に利用する遊佐保育園脇の交差点には、カーブミラーが設置されています。ですが、自動車と

違い、バランスをとりながら運転・停止しなければいけない自転車には、遠くに小さく見えるカーブミラーを見ている余裕はありません。

そこで、カーブミラーの大きさを拡大する事を要望します。カーブミラーが自転車からも見やすくなれば、事故や、所謂ヒヤリハットを減らせます。

多くの学生が毎日利用する交差点です。ご検討よろしくお願いします。

少年議員 森岡 皇士郎

私は遊佐高校1年の森岡皇士郎です。私は「カーブミラーの設置」についてお話しします。

まずカーブミラーは遊佐町の至る所にありますが、今年の少年議会で行っているアンケート調査では、2箇所にカーブミラーをつけてほしいとの有権者からの要望がありました。そして、その場所に設置の必要があるかを確かめるために現地調査も行いました。

1つ目は遊佐高校からゆうすいに向かうみちでT字路になっている場所になります。登下校する中高生たちが危ないことや、けっこうなスピードで入ってくる車も多いことがわかりました。T字路のところには曲がり角に民家もあり、死角が出来てしまっているため非常に危険だと感じました。

2つ目は遊佐保育園から出る場所で、こちらもT字路の場所になります。中学校の自転車通学の生徒が使用する頻度の高い道路で、こちらも死角になっているところがあります。

遊佐町民、中高生の安全と安心守るためにカーブミラーの設置を要望します。

少年監査 小玉 ひかる

私は遊佐高校2年の小玉ひかるです。

私が遊佐町に伝えたいことは「遊佐保育園から道路に出るT字路にカーブミラーを置いて欲しい!」ということです。少年議会のアンケートの中にそのような意見があり、実際にその場所に見に行きました。中学生が自転車通学で通ったり、車で通る人もいたり、保育園の子供達がたまに散歩で通る場所で、左右から来る車が見えずらく、このままだと交通事故がおこりそうな心配もあるように感じました。

何かが起きてからでは遅いと思います。是非ご検討をよろしくお願いいたします。

少年議員 三井 ほのか

私は酒田南高校2年の三井ほのかです。少年議会で行ったアンケートに次の2箇所についてカーブミラーを設置して欲しいという意見が寄せられました。

1つ目が遊佐高校からゆうすいに向かって進む道で、T字路になっている部分が死角となり危険です。車側からすると、遊佐中方面から遊佐高校以外にも使用する道で、町民体育館や生涯学習センターに向かう道として使われるため、結構なスピードで走ってくる車が多く、何度か危険だなと感ずることがありました。

2つ目は遊佐保育園から道路に出る道で、中学生が通学路で使う際に、保育園送迎の車が多く通る時間帯で危険です。

現地を見に行ったら際にも、写真にある通り確かに危険だという意見がありました。既に町内には多くのカーブミラーが設置されていますが、住民の安心・安全のためにこれらの箇所にもカーブミラーの設置をお願い申し上げます。

一般質問答弁要旨

質 問 者	畠中彪良 森岡皇士郎 小玉ひかる 三井ほのか
質問要旨	②カーブミラー設置（回答：総務課）
カーブミラーの設置についての要望ですが、カーブミラーの設置に関しては、カーブミラー設置基準に基づき、設置をしております。 まず、遊佐保育園脇の交差点部については、カーブミラーが2基設置されております。カーブミラーの拡大の要望ですが、カーブミラーの鏡面の大きさは基準で決まっていますので、拡大はできません。 次に、ゆうすいの構内道路と町道接続部のT字路ですが、カーブミラーの設置は町道・県道・国道との接続部に限られますので、構内道路との接続部には設置できません。また、停止線で停止していただければ視界は確保できますので、必要はないと考えております。 最後に、遊佐高前からゆうすいへ向かう道路のT字路部については、仮にカーブミラーを設置しても、停止線からの距離がありすぎるため、目視できない距離になりますので、設置は考えておりません。 以上から、ご要望いただいた3か所については、設置又は改良する予定はありません。まずは自転車であっても車両ですので、道路交通法を遵守して安全に走行していただくことが事故の減少に繋がりますので、ご理解ください。	

一般質問③ 空き校舎の利活用方法について

少年事務局次長 中川 海斗

遊佐高校1年の中川海斗です。私からは空き校舎の利活用について要望させていただきます。

まず、この度の災害で避難場所として空き校舎を活用したということをお聞きしました。被災してしまい、日常生活を送ることが難しくなってしまった方からすると、本当にありがたかったという声も聞きました。しかしながら、ガスやエアコンなどが想定通りに動かずに大変な校舎もあったということも聞きました。空き校舎なので、普段から人が常駐しているわけではないので管理が難しいのだと思います。難しいこととは思いますが、やはり夜間とはともかく、普段から活用することができればそういった万が一の際にも対応しやすくなると思います。

そこで、少年議会としては観光資源の多い遊佐町では宿泊施設としての活用を要望します。町で管理するのは難しいと思いますが、他の市町村でもそういった活用例もあり、民間事業者による利活用も利活用の高い優先順位に挙げられているので良いと思っています。ご検討のほど、宜しくお願い致します。

少年議員 永原 たびと

こんばんは。遊佐高校2年の永原たびとです。私は空き校舎を利用し、泊まれる学校をコンセプトにした宿泊施設を提案したいと考えています。世の中には廃校をリノベーションした宿泊施設が実際に存在し、SNSで盛り上がりを見せています。

例えば静岡県のやまびこ荘という宿泊施設は小学校を改装してできました。給食を模したランチを提供したり、プールに温泉をひいたり、そこでしか出来ない懐かしいような体験ができるところが売りです。千葉県の道の駅保田小学校では、その名の通り小学校を道の駅にリノベーションし、教室の雰囲気を出したおしゃれなカフェやショップとあわせて、なんと泊まることも出来る場所です。

そこで、場所は吹浦小学校を考えています。隣には日本海が挑め、森林に囲まれた校舎は観光客向けだと思いました。グラウンドにはグランピングの施設を配置し、道の駅のようなショップを展開したり、また給食の提供、夏にはプール開きをするなど、校舎、校庭を活かした宿泊施設を提案します。

少年議員 山岸 慈雨

こんばんは、遊佐高校2年の山岸慈雨です。私は、空き校舎を利活用する方法について提案したいと思っています。前置きとして、遊佐町には小学校が5校ありますが、統合により現在小学生が通っている学校は1校しかないといった現状が勿体ないと感じたからです。

私は、生徒が通っていない他4校が全く使われていない訳ではありませんが、小学校をより良い使い方ができるのではないかと考えました。具体的な案としては、旧吹浦小学校をリノベーションして宿泊施設にするというものです。理由としては、利用してくださった方が「新しい体験」ができることが素敵なのではないかと感じています。そもそも小学校に泊まるという事は普段あまりできないことで、非日常感を出すことができます。

この非日常的な体験をした利用者が遊佐町をもっと他の人に紹介してくれることで、遊佐町がもっと盛り上がると思います。是非検討よろしくお願いします。

一般質問答弁要旨

質 問 者	中川海斗 永原たびと 山岸慈雨
質問要旨	③空き校舎利活用について（回答：企画課）
空き校舎利活用に関する宿泊施設のご提案ありがとうございます。 町では令和5年1月に空き校舎利活用基本計画を策定し、利活用を進めています。空き校舎の現在の利用状況は下記のとおりです。 利用中 ・体育館、グラウンド 社会体育施設として利用（4小学校） ・放課後児童クラブ（蕨岡） ・放課後子ども教室（藤崎、高瀬、吹浦） ・餅加工施設（藤崎） 利用に向けた計画進行中 ・まちづくりセンター移転（蕨岡、高瀬） 旧吹浦小学校は現在の基本計画では、小山崎遺跡のガイダンス施設として整備する計画としていますが、改めて地域の方々の声も聞きながら民間事業者による活用も含めた議論を今後行う予定です。現在、民間事業者の方々から空き校舎を利活用してもらうための制度が整っていない状況であるため、まずはその制度を作りたいと考えています。	

少年議会独自政策① 交流イベントの開催

少年議員 池田 栞菜

遊佐中学校 1 年池田栞菜です。よろしくお願いします。

今回イベントを開催しようと思ったきっかけや、イベントで具体的にやろうとおもっていることの 2 点をあげたいと思います。

まずイベントを開催しようと思ったきっかけは遊佐町全体でのイベントは少なく集落ごとのイベントが多いため集落外の方と関わることがないため交流イベントを通して同士の交流を増やせたらと思いました。

そして私事ではございますが、7 月 25 日にあった水害で家が浸水してしまいその際に色々な方に助けていただきました。その方たちの優しさも交流イベントを通して色々な方に知って貰えたらと思うことも出来ました。

そして 2 点目の具体的にやろうと思っているところは来てくださった方に無償で飲み物や軽食を提供させていただき、その際に SNS に発信していただけたらと思っております。そして予算等間に合えばグッズ等も作れたらなと思っております。まだこんなことしか決まっておりますがこれからの少年議会でもっと内容をしっかり決めていき、開催したいと思っております。

「素敵遊佐町素敵遊佐町民」を実現し、それが当たり前のように町外にも遊佐町の魅力が広がりますよう、みんなで頑張っていきたいと思っております。

少年議会事務局次長 萩原 瑞穂

私は遊佐高校 1 年の萩原瑞穂です。今年の少年議会では、遊佐町をより楽しく、老若男女が暮らしやすい町にするために、交流イベントについて開催したいと考えています。

詳しい内容については今後少年議会で集まり決定していきますが、主な目的は世代間交流、若者の居場所作りなど、地域活性化を図った企画を考えています。数回の開催を考えており、開催場所として、生涯学習センター等の町で活用できるスペースを考えています。私たち少年議会のメンバーで企画・運営し、内容としては誰もが楽しめるボードゲームができるスペースを考えています。周知方法については SNS 発信や回覧板、チラシを貼るなど考えており、少年議会の存在を知ってもらうきっかけにも繋がりたいと考えます。

この世代間交流イベントを通して町民が何を望んでいるのかを知り、未来に繋げるデータとして遊佐町にも還元できるように頑張っていきたいと考えています。

少年議会事務局次長 松本 杏彩

私は遊佐高校 1 年の松本杏彩です。全国的に少子高齢化が進み、世代間の交流が重要視される時代となっています。そこで、少年議会として町民全体が楽しく交流できるイベントを提案したいと思います。

具体的な方法としては、カードゲームやボードゲームを通じて世代間の絆を深められたらと考えております。このイベントを数回開催し、多世代にわたって楽しんでもらえることを

目指します。カードゲームやボードゲームでは新しい人気のものから、昔ながら親しまれているようなものまで幅広く取り入れたいと考えております。場所と施設についてはまだ決められてはおりませんが、各まちづくりセンター等町内で借りられるスペースを活用し、テーブルや椅子を準備し、参加者が快適に楽しめる環境を整えます。参加者の募集方法としては、地域の掲示板や SNS、学校や町内の各団体を通じて参加者を募りたいと考えています。特に町内の若者と高齢者に幅広くアプローチし、多くの人々に参加してもらえるようにします。そして、イベント終了後に簡単なアンケートを実施し、参加者からのフィードバックを行い、イベントの改善点や新たなアイデアを得ることで、次のイベントに活かします。

この町民と交流できるようなイベント制作により期待される効果と目標として主に3つ挙げられます。1つ目は絆を深めることです。カードゲームやボードゲームを通じて、異なる世代の人々はもちろん同世代の中でも新たなコミュニティができ、自然にコミュニケーションを取ることができ、理解と絆を深めることが期待されます。2つ目は地域の活性化につながることです。地域のイベントが定期的に開催されることで、町の活性化にもつながります。参加者が地域に対する愛着を持ち、様々な地域活動に積極的に参加できるようになることが期待されます。3つ目が交流の場の提供です。特に若者と高齢者が直接交流できる場を提供し、共通の趣味を通じて互いに学び合う機会を作ります。これにより、町全体のコミュニケーションが活発になります。

町民全体が楽しみながら交流し、世代を超えた絆を深める素晴らしい機会になると信じています。私たちの提案が実現し、町の未来に寄与できることを心より願っています。

少年議会事務局次長 村上 つかさ

私は遊佐高等学校一年の村上つかさです。私は今回制作として交流イベントについて提案させていただきます。

初めになぜこのような政策を提案したのには2つ理由があります。一つ目は、去年のスポーツゴミ拾い、伝統体験イベントに続き、町民同士の交流や世代間交流を目的としたイベントを行いたいと考えたからです。二つ目は少年議会についてもっと多くの人に深く知って欲しいと考えたからです。少年議会についてのアンケートを取った時、少年議会がどのような活動をしているのかわからないという意見が多数ありました。そのため、有権者である中高生からも認知してもらいやすいような政策を行う事で、少年議会の事についても知ってもらえるのではないかと考えたからです。

次に交流イベントで主にどのような活動をするのかについてです。交流イベントでは主にボードゲーム、グッズ制作、ワークショップの3点を行っていきたいと考えています。ボードゲームは主に人との交流を目的として行います。将棋やカードゲームなど世代関係なく楽しめることを重視して考えました。グッズ制作では一緒に作るためボードゲームと同じく交流を目的として行います。そしてただグッズを作るのではなく遊佐に関係する物を使用することで遊佐の良さを広めることもできます。ワークショップでは遊佐町の特産物を使用した物を品物にする事で、遊佐の良さを広めていけるのではないかと考えました。このようなことから私は交流イベントを開催したいと思います。

少年議会のメンバーとして、交流イベントを通して遊佐町全体をもっと彩りのある素敵な町にしていけるよう取り組んでいきたいと思っています。

少年町長 佐藤 楓

酒田南高校 2 年生佐藤楓です。

私たち少年議会は今年度の政策として少年議会と多くの方々との交流イベントを開催したいと思っています。現時点で対象として考えているのは中高生などの若者です。

この政策は世代間の交流、仲間や居場所作りなどを目的としています。さらに地域活性化に繋がるとも思われます。内容としては若者が積極的に、前向きに参加出来るものにしたいと思っています。例えば簡単なボードゲームを用意したり、簡易的な飲食をすることが出来たりというようなことができれば若者も参加しやすいのかなと、今のところは考えています。

少年議会選挙の際に行ったアンケート結果を見ても何かイベントをして欲しいという声が多くありました。私たちはなるべくそれらのアンケートの意見を活かしたいと思っています。だから、このような交流イベントを開催したいと思い、政策としました。これからこの政策を実現し成功できるよう少年議会全員で頑張ります。どうぞよろしくお願いします。

少年議長 岡部 里々歌

こんばんは。遊佐高校 3 年の岡部里々歌です。私は今期の政策として、交流イベントの開催を考えました。これは、放課後の時間を利用し、エルパや、おでこ BASE などの場所を借り、少年議員で数回の開催を考えています。飲み物を提供したり、ボードゲームを行えるようにしたいと考えています。

この政策に取り組む主な理由としては、「遊佐町にいるさまざまな世代の居場所と交流の機会をつくる」ということです。また、昨年度に政策として行ったスポーツゴミ拾い大会では町民約 50 名もの方に参加していただくことができ、それをきっかけに少年議会の活動も知ってもらえたと思っています。少年議会の存在は知られていても実際に何をしているのが具体的にはあまり知られていません。なので、世代間交流だけではなく、少年議員と、少年議会をあまり知らない人との交流をすることで、広く認知してもらえるのではないのかと思います。少年議員 22 期 22 人で頑張っていくのでよろしくお願いします。

少年議会独自政策② ウォールアート制作

少年監査 佐野 結人

私は遊佐高校 1 年の佐野結人です。私は政策として「ウォールアートの制作」についてお話しします。

まず、ウォールアートは建物や壁の表面に描かれる大きな絵やデザインなどです。今回私達が考えているのは、誰でも自由に好きなように描けるスポットのようなものです。地域の子供達はもちろん、町の方々も一緒に絵を書くことで町の活性化にもつながるほか、地域の一体感を高められたり、人々の交流の場になることも期待できると考えています。

また、ウォールアートは町の観光資源としても大いに期待できると思います。町内の一箇所だけではなくいろいろなところにウォールアートを設置することでそれぞれの集落などによっての特色などが現れて見るのも楽しい！と感じられると考えています

このようなことから、私たちはウォールアートの制作を政策とします。この政策を通じて遊佐町をもっと活性化できるように取り組んでいきます

少年監査 石田 美月

こんにちは。遊佐高校2年少年議会少年監査の石田美月です。私は政策としてウォールアートの制作を考えています。ウォールアートとは大きな素材に自由に絵を描くことです。

私がウォールアートを提案したい理由は2つあります。一つ目はメディアに取り上げてもらいやすく、そこから観光客の誘致につながると思ったからです。大きな絵が飾られていると目に留まりやすいし、そこから気になって取材をしたいメディアも出てくると思いました。また、その記事を見た方々が観光に来ることによって、遊佐町を知る良い機会になります。一つ大きな美術品があることで町も明るくなり、観光客が増える一つのきっかけになると思いました。

二つ目は子どもの創造性や表現力を育むと思ったからです。子どもが自分で表現したいものを考えて表現するアート教育は発想力や想像力、新しいものを生み出すことができます。そして、絵を自由に描くことは心身の健康にもつながります。

この2つの理由から私は政策としてウォールアート制作を実現していきます。

少年監査 今西 詩

こんにちは。遊佐高校2年の今西詩です。

今年度の少年議会で私はウォールアート政策を提案します。ウォールアート政策とは壁(ウォール)をあらゆるアートで空間やその場所、目的や、なにかゴールに向けて人の心に働きかけるものをみんなで協力して描くアートです。

少年議会の話し合いでは壁に絵を描くのが難しい場合は、壁ではなくても布や紙に絵を描く話が案としてでています。布にすることによって持ち運びが可能になるので、より多くの人(遊佐町以外の人)に見てもらう機会を得たり、一緒にウォールアートを制作できる人の範囲が広がると思います。

ウォールアート政策を提案する理由には、沢山の世代の人との交流や何か形に残る政策を作り今後の遊佐町に残せると言うものもあります。

また、ウォールアート制作をすることにより、たくさんの人に、今よりももっと少年議会の存在を知ってもらう機会になったりすると思うので、この政策は、ただ作るだけではなく今後の遊佐町や少年議会のためにも何か作り上げていける大きな意味があると思います。精一杯頑張りたいと思いますよろしくお願いします。

少年議会事務局長 佐藤 和香

遊佐高校2年佐藤和香です。今年度の政策に「ウォールアート制作」を提案します。

ウォールアートとは壁などに絵を描くことですが、遊佐町のいい所や魅力を壁いっぱい描くことで町が明るく楽しい場所になったら、活性化につながるのではないかと思います。また、このウォールアートに町の大人から子どもまで様々な人に参加してもらい町全体で協力して作りあげていけたらいいと思いました。そうすることで、自分たちが協力して創り上げたものが残っていくことの喜びや達成感があることで町の活性化につながると考えます。遊佐町の各地区にそれぞれの魅力を描けたら、町を訪れた人たちにも遊佐町の魅力をアピールできると思います。

少年議会が中心となり町全体で創り上げる参加型の政策として、このウォールアート制作を今年度の政策として提案します。

少年副議長 安岡 心結

こんばんは。私は遊佐高校2年生の安岡心結です。

今回、政策としてウォールアート制作を提案します。ウォールアート制作とは、街の壁にペイントをし、この先ずっと残る素敵な壁を作ることです。今年の私の目標として歴代の先輩方が作り残してくださった米～ちゃんやかると、駅やエルパにあるベンチなど、いつ誰が見ても素敵だと思えるものを作り残すことです。その目標の元、ウォールアート政策を考えました。

具体的な内容は、遊佐町内の小さい子から大人の方までを一斉に集め、好きな絵や好きな文字を書いてもらいます。自分の書いた絵や文字が残る事は、自分が描いたという証になり、誰にとっても嬉しいことだと考えます。そしてこの政策のもう一つの目的となることは、少年議会だけでなく、自分の力で町を彩ることができるということを町の皆様にも感じてもらうことです。

少年議会についてのアンケートを取ったときに、少年議会がどんな活動をしているのかわからないと回答する方が多かったです。もっと少年議会への活動について知ってもらうために、町を巻き込んだ参加型の政策とし、目で見て、残るものを全員で作り上げることが重要になってくると考えられます。

より少年議会について知ってもらい遊佐町と限らず多くの場所で新しい活動が生まれれば本当に素敵なことだと思います。このような理由で、今年の政策ではウォールアート政策を行いたいと考えます。

誰もが町を彩れるという感動を作る政策になるよう頑張ります。

少年副町長 中川 詩野

こんばんは。遊佐高校3年の中川詩野です。

私たち少年議会では、今期の政策の一つとしてウォールアートを行いたいと考えています。ウォールアートとは、町の壁やなどに直接描く絵画のことです。ただ、壁に書くのは少し大変なので、大きな布に書いてアートフラッグにするという意見も出ました。

具体的なかたちについては、今後も話し合っていきたいです。また、このウォールアートは、少年議会のメンバーだけでなく、遊佐町の人とも一緒にできたらと思っています。私がウォールアートをしたい理由は、町を明るくすることができると思うからです。どんなかたちになったとしても、できたものは町の中や役場、駅などの人が集まる場所に飾りたいです。

アート作品が飾られれば、景観も明るくなり、遊佐町がより心癒される場所になると思います。少年議会のメンバーと、そして遊佐町の皆さんと、素敵なアートを作りたいです。



遊佐町に関わるすべてのみなさまへ

私たち、少年議会の中高生と遊びませんか！

私達は『多世代間交流』を目的として
みなさんと交流できるようなイベントを企画しました
「交流イベントを通して関わりを持ちたい！」
「仲良くなりたい！」「そのきっかけがほしい！」
そんな思いで企画しました

このメッセージを読んだあなたがもし、
同じような思いでいるならば、
ぜひ私たちと一緒に遊びませんか？

日 時：2024/11/4(月・祝) 9：30～

場 所：町民体育館

持ち物：飲み物、タオル、運動靴

運動しやすい服装

参加方法：キリトリ線以下を記入し、10/31午前12時までに

少年議会メンバーもしくは生涯学習センターまで！

メールや電話での申し込みも可！



.....キリトリ.....

参加したい！

お 名 前：

緊急連絡先：

所 属：

※学校名・学年・集落など

\\連絡先はこちらから！//

Mail：youthgikai@town.yuza.lg.jp

Tel：0234-72-2236

政策① We スポーツ (11月4日)



遊佐小学校にて事前リハーサル



当日競技中の様子



集合写真

Make a 名画!

シン

～みんなで作る遊佐の新ボル～

日時：11月17日（日）

受付開始 9:00

イベント開始 9:30

場所：遊佐町町民体育館 一階

目的：遊佐町のシンボルを作るため
世代間交流をするため
遊佐町を活性化させるため

内容：1枚の大きな下絵（右絵）に
参加者全員で色を塗ります！

服装：寒くない、汚れてもいい格好



参加方法は

- 下の申込用紙を書いて少年議会メンバー
もしくは生涯学習センターに提出する
- 以下の連絡先に連絡する

Mail: youthgikai@town.yuza.lg.jp

Tel: 0234-72-2236



キリトリ

参加希望の方

お名前

緊急連絡先

学校名・地区など

政策②アートイベント「Make a 名画」(11月17日)



準備の様子



下絵



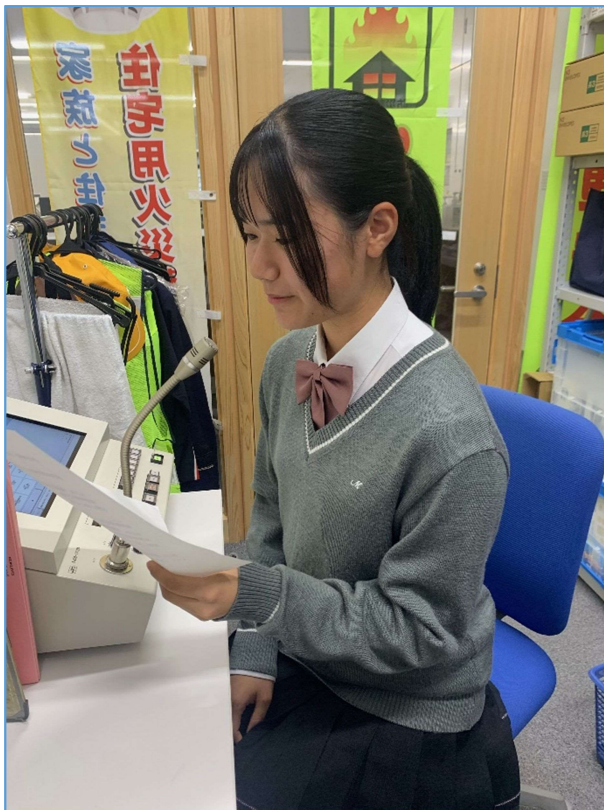
イベント当日の様子



町内イベントへの参加



鹿の角切り（10月12日）



選挙啓発音源録音（24年10月10日、25年1月14日）

少年議会

政策 提言



【第22期活動報告・最終提言・次期少年議会に望むこと】

令和6年12月18日（水） 第3回少年議会

全体総括

少年町長 佐藤 楓

私たち第22期少年議会の活動は、6月20日の第1回少年議会から始まりました。本来であれば8月23日に第2回少年議会が行われる予定であり、町に対する一般質問と少年議会の独自政策の発表を行う場となっていました。7月25日の豪雨災害により中止となっていました。

少年議会のメンバーの中には、被災者でありながら被害の大きかった地区へのボランティアへ参加した方や、少年議会のOBの方も遊佐町に来てボランティア活動に参加をしてくれましたとお聞きしています。まだまだ復旧、復興までは時間がかかりますが、町イチガンとなってゼンシンしていきましょう。

さて、第22期少年議会では、「ともに前進！～22年を22人で～」を施政方針として活動してきました。この施政方針をもとに、2つの施策を実現しました。1つ目の施策は、11月4日に行われた「Weスポーツ！」です。世代間交流を目的として軽スポーツ大会を開催し、59名もの人が集まりました。二つ目の施策は11月17日に行われた「Make a 名画～みんなで作る遊佐の新ボル～」の開催です。遊佐町をPRでき、町の新しいシンボルになるような絵を当日イベントの参加者を募り、42名の方と交流を深めながら作品を完成させることができました。

遊佐町少年議会は地域の方々、学校、保護者のみなさまからのご理解、ご協力に支えられ多くの政策を実現してきました。学校と少年議会活動との両立が難しいながらも、多くのメンバーが活動に参加・出席してくれました。これからも若者の意見や気持ちを大切にする少年議会を続けていってほしいと思っています。

以上、第22期少年議会の活動の総括(そうかつ)とさせていただきます。

少年町長 佐藤 楓

皆さんこんばんは。今年度、少年町長を務めさせていただいた酒田南高等学校2年生の佐藤楓です。

まず、今期私たちが行った政策である、スポーツイベントとアートイベントについて感じたことを述べさせていただきます。この2つのイベントはどちらも盛り上がり、参加者の皆さんに楽しんでもらえることができたと感じています。ですが、それぞれのイベントを振り返ると良いことだけでなく課題もいくつか出てきました。例えば、このどちらのイベントも「多世代間交流」を目的の一つに掲げていました。ですが、参加者自体が若い人を中心に集まっていたため、「多世代間」という面での交流はできませんでした。このように振り返り、またどのように解決していけば良いのかを考えることで、だんだんと政策自体に深みが出てくるのではないかと思います、来年の活動はさらに良い政策実現ができるのではないかと感じています。

次に今期の少年議会全体で感じたことを述べていきます。私たちは先ほど述べた通り2つの政策を実現するためほぼ毎週集まり、話し合いを行ってきました。その話し合いはとても活発に行われていて良いものだったと感じています。ですが、お互いの意見がよくわからず、また意見が分かれたためにどう決着をつけるのかもわからず話し合いが低迷してしまうときもありました。これは来期の少年議会で改善できるよう改善策を考えていけたらなと思っています。

最後に少年議会全員、全力を出し、人数が多いことでのメリットを存分に活かした1年だったと感じています。私にとってもとても実りのある1年でした。皆さん、今期1年間、ありがとうございました。

少年副町長 齋藤 翼

今期私は、初夏より秋にかけて体調を崩してしまい、思うように少年議会活動に参加できなかったことを後悔しています。

今年の一般質問では、スクールバスの停止位置について提言させていただきました。少しでも役立つことができていましたら幸いです。

高校卒業後は、遊佐町を離れる予定でおります。いつか遊佐町に戻ってることがあれば、今期少年議会活動に思うように参加できなかった思いを背負い、何かしらの御恩返しをできればと思っています。

1年間ありがとうございました。最後に、私をこの1年間、少年議会のメンバーにしてくれて、ありがとうございました。少年議会に関わってくれた全ての人に感謝します。本当にありがとうございました。

少年副町長 中川 詩野

遊佐高校3年の中川詩野です。今回で3年目、そして最後の参加になりました。私は3年間を通して、少年議会に入って良かったと思うことが3つあります。

1つは、みんなと企画を進める楽しさを知ったことです。少年議会に入る前は、どちらかというと仕事は1人でやりたいタイプでした。しかし色々な政策をする中で、みんなでやる

ことの楽しさを実感しました。また、意見が違うときや迷ってしまったときの話の進め方など、勉強になることも多くありました。今後もチームで動くことはあると思うので、この経験を生かしていきたいです。

2つ目は、遊佐町のために活動できたことです。課題発見や魅力発信のために、積極的に活動することができました。町民にとって少しでも素敵だと思える町にするための活動は、少年議会に入らなければきっとしていなかったと思います。

3つ目は、私の絵でみんなが喜んでくれたことです。今までは趣味だった絵が、みんなの役にたったことがすごく嬉しかったです。今年はブラックボードにイラストを描きました。私がただただ好きで、楽しくてやっただけなのですが、風間さんが写真を撮って送ってくれたのが本当に嬉しかったです。来年からは大学に進学し、雑貨や食器、インテリアづくりについて学んでいきますが、これからも、誰かに喜んでもらえる作品を作りたいです。

私は少年議会で活動できて、本当に良かったです。今まで一緒に活動してくれたみんな、サポートしてくれた大人や町民の方々、本当にありがとうございました。

少年議長 岡部 里々歌

私は遊佐高校3年の岡部里々歌です。

今期の活動で1番心に残っているのは、スポーツイベントです。人を呼ぶために、グループラインやインスタグラムのストーリーで宣伝し、たくさんの大学生や高校生の友達が来てくれたことがすごく嬉しかったです。スポーツイベントでは開会式、閉会式での司会、ボールリレーでは時間をはかっていました。チームに入って参加をしていないからこそ全部のチームの楽しそうに協力して頑張っている姿を見ることができて、みんなで考えて作り上げたイベントが盛り上がっているとすごく感じ、すごく嬉しかったことを覚えています。

今期の活動では、前期と比べても遊佐高生以外の人ともたくさん関わったので、すごく充実していました。この活動のおかげで、大切な仲間に出会うことができたので卒業したあともまた遊佐に来る理由が1つ増えたと思います。1年間ありがとうございました。

少年副議長 安岡 心結

こんばんは。私は遊佐高校2年生の安岡心結です。

私は今期、2度目の参加をさせていただきました。『共に前進 22 年を 22 人で』を目標に協力をしながら、1年間全力で取り組みました。

今年度のアンケートの集計を通じて、少年議会や、少年議員の活動について知っている方々がそう多くないことを認識しました。そこで私は「少年議会をより多くの方々に知ってもらう」ということを個人的な目標とし活動を行いました。特にアート制作イベント「Make a 名画」では少年議員でなくても、遊佐町を彩ることができる！遊佐町のシンボルを作ることができる！と言う願いを込め行うことができました。私は少年議員として、参加をしてくれた小さな子供に、色を教えてあげたり、やり方を教えてあげたりすることができました。一緒にやりながら話を聞いていくうちに、「初めて絵の具を触ることや、絵の具を使うことがとても楽しい」ということを教えてくれ、初めての経験に携われたこと、少年議員として『名画』を作れたことも本当に嬉しく、充実した経験となりました。

少年議会の活動を知ってもらっただけでなく、新たな世代に少年議会の面白さを伝えられたこと、これが私の今期いちばんの成果だと思います。今回来てくれた子供達が高中生になっても、この活動が続いていくこと、さらに素晴らしい政策が生まれ続けることを希望して、

私は来年もこの活動に参加し尽力していきたいと考えます。今年は活動をするにあたって、大人の方々の手を借りすぎていた部分があると思うので、来年度は、自分たち自身でできる範囲のことは自分たち自身の手で行うことを目標に頑張ります。来年度もよろしくお願いします。

少年議員 池田 栞菜

遊佐中学校 1 年の池田栞菜です。私は校則の見直しについて自身の考えを伝えたくて立候補しました。ですが校則は管轄外との事で校則では無い部分で遊佐町をよりよくしたいと思い今期、少年議会の活動を務めさせていただきました。

初めての少年議会でもとても緊張していましたが、中学校の先輩や高校生の方と遊佐町についての話し合いをしていくにつれ緊張がほぐれ、意見を積極的に出すことが出来るようになり、自身の成長を感じる半年間となりました。

今期の政策であるイベント“W e スポーツ”では参加者と共に楽しむことができ、“M a k e a 名画”ではイラストを担当をしたりとやりがいを感じながら活動することができました。

今期の活動を通し遊佐町を好きだと思っている方、より良くしたいと思ってる方々が沢山いる事を知ることができ、私の知らない遊佐町の魅力を教えてくださる素敵な方々とも出逢うことができ、とても嬉しく感じました。

今回知り得た情報をもとに来期以降も活動を通して、遊佐町を知りもっと大好きな遊佐町にしていきたいと思いました。半年間貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました！！

少年議員 國分 いつみ

私は遊佐中学校二年國分いつみです。

今年の少年議会では年齢関係なくスポーツをしようと「W e スポーツ」、遊佐町のシンボルをつくろと「M a k e a 名画」の二点を行いました。W e スポーツでは来てくれた人達みんなが協力し合っていてとても良い雰囲気になっていました。M a k e a 名画では、小さい子どもが多かったですが誰 1 人飽きさせること無く、みんなで最高の名画を作れたと思います。ただ、1 つ気になった事がありました。それは、中学生の参加者が誰 1 人いなかったことです。これは、自分があまり宣伝を出来ていなかったことなどがあったので来年度の活動では中学生をもっと呼び込めるように工夫していきたいです。

少年議員 畠中 彪良

私は少年議員の畠中彪良です。

今期の少年議会では主に、運動イベントの「W e スポーツ」、そしてアート制作イベント「M a k e a 名画」を行いました。私はこれらの活動を通して、課題に感じた事があります。それは、イベントに中学生が殆ど参加しなかった事です。

昨年度の少年議会で行なったゴミ拾いイベント「スポゴミ」では、議会メンバーによる集客が奏功し、幾名かの中学生がイベントに参加しました。しかし、今期行なったイベントは、どちらにも中学生の姿は見当たりませんでした。中高生で組織する少年議会として、来期は中学生がイベントに参加しやすくなる様、努めたいです。

最後に、昨年に引き続き貴重な経験をさせて頂き、ありがとうございました。

少年議員 森岡 皇士郎

私は遊佐高校の1年の森岡皇士郎です。私は今期初めて少年議会に入りました。

今期の少年議会は多世代間交流を目的とした活動を行いました。まず始めにスポーツイベントでは最初はたくさん人が集まるかどうか心配でしたがイベント当日たくさんの人達がお越しになりました。自分からも積極的に行動することができ、ルールが分からない人や困ってる人がいても補助をすることができました。また自分がイメージするのとは少し違い、幼稚園児や小学生以外にご高齢の方々などがお越しにならなくてまだまだたくさんの課題点がありました。

もう一つの政策のウォールアートではたくさんの方がきてくれました。残念ながら高齢の参加者はいませんでした、その一方で集まった人達が一生懸命に塗ってくれていてとても感動しました。今回少年議会に参加してとても貴重な経験をすることができました。

少年議会のメンバーと色々なことを楽しむことができとても楽しかったです、また来年も少年議会で活動していきたいと思いました。1年間ありがとうございました！

少年議員 永原 たびと

こんばんは。2年生の永原たびとです。今期の活動は例年と同様、とてつもない盛り上がりを見せたと思います。

一つ目は町のスポーツイベントです。小さなお子様から年配の方、酒田の学生など、多くの方に参加していただきました。多世代交流という面で、とても良い場を作れたと思います。

二つ目はウォールアート制作です。米〜ちゃんベンチに続く、新しい遊佐町のシンボルが誕生しました。このウォールアートは、遊佐町の魅力を一目で伝えることができます。

私は2年間の少年議会での活動を通じて、自分の中で大きな成長を感じています。特に、人前で話せるようになったことが大きな変化です。こうしてみなさんの前で話す機会を得たことも、その成長の一環だと感じています。ここで得た経験は今後の進路にも活かせると考えており、最近では自信もついてきた気がします。

私は来年もこの遊佐町少年議会に参加する意思を固めています。今日の場合は今期を振り返る場ですが、私はすでに来期の政策でいくつか考えていることがあります。1つ目は遊佐町草野球大会です。2つ目は地引網漁体験です。実際に遊佐町の漁師さんに学び、遊佐町の漁業や文化について学べる機会をつくりたいです。

これからも頑張ります。ありがとうございました。

少年議員 松本 直也

私は遊佐高校2年の松本直也です。まずは、少年議会の皆さん。今年度の政策であった、We スポーツ、そしてMake a 名画。この2つの活動、本当にお疲れ様でした。私はこの二つの活動を通して、町民の方々、そして皆さん少年議会のメンバーたちとの絆を深めることができました。

二つの政策は世代間交流を大きな目的とした活動でしたが、いざ実際にやってみて世代が異なる方々と交流できたことはとても素晴らしいことだと思います。まあ、私は裏方の方々にまわっていたので交流できたかと言われたらはっきりとは言えませんが…しかし、目的を達成できたことは本当に良かったです。しかし全てが良かったわけではありません。実際にイベントを企画し、当日になってハプニングが起こったことも少なからずあったと思います。

ものや部品が足りないことや、米〜ちゃんの調子が良くなかったこともあったでしょう。ですが成功したことも失敗したことも私たちにとって通過点に過ぎません。成功と失敗から次はどのようにしたらもっと良くなるのかを考え、次に繋げて行くことも大事だと思います。また来年の少年議会でもより良くなって行くことを願って以上といたします。皆さん本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

少年議員 三井 ほのか

酒田南高校 2 年三井ほのかです。私は最初、不安や緊張の気持ちが大きかったのですが、今では少年議員として活動出来たことをとても嬉しく思っています。勇気を出して少年議会に立候補し、参加できて良かったです。

今期は2つの政策を実現させることが出来ました。そのうちの1つ、「M a k e a 名画」では参加者と共に遊佐町の新しいシンボルとなる大きなアートを制作しました。和気藹々としながらみんなで作った作品はとても鮮やかで力が漲るような、遊佐町のシンボルに相応しい素敵な作品に仕上がりました。参加者の笑顔、完成した作品を見て少年議員の一員として活動に携われたことを誇りに思います。

少年議会の活動を通して、私は自分の意見をしっかり伝えることの大切さを改めて感じました。自分の出した案が採用されたり、他の人によって更に良いものになっていくのがとても嬉しかったです。

来年は受験勉強に集中するため、少年議員に立候補する予定はありませんが、少年議会が開催するイベントに参加したいと思っていますので誘って貰えたら嬉しいです。

少年議員として活動してきたこの7ヶ月間はとても充実していました。ありがとうございました。

少年議員 山岸 慈雨

こんばんは。遊佐高校 2 年山岸慈雨です。私は、去年に引き続き遊佐町少年議会に参加し、遊佐町の課題について深く考える貴重な体験ができました。自分たちの住む遊佐町について改めて議論する中で、自然の豊かさや魅力だけでなく、少子化や高齢化といった課題にも目を向ける必要があると感じました。全員協議会では、同世代の仲間と意見を出し合い、政策につなげることができました。

特に印象的だったのは、多世代間交流を目的とし開催したW e スポーツです。去年はスポゴミを開催しました。スポゴミと同様に幅広い年代の方々がイベントに参加してくれました。参加して下さった方が笑顔で楽しんでいる姿を見て開催できてよかったと感じました。

今期の活動を通して、遊佐町少年議会の魅力を遊佐内はもちろんですが、他地域にもっと発信するべきだと思いました。来期も少年議会に入ることができたら、ネットなどを使い少年議会の魅力発言をしたいです。

少年監査 石田 美月

こんばんは。遊佐高校 2 年の石田美月です。

私は昨年度から続けて少年議会に参加させていただきました。今期は政策以外にも鹿の角切りなどさまざまな体験をすることができました。

今期の少年議会の政策では多世代間交流を意識した「W e スポーツ」と遊佐のシンボルを

作る「Make a 名画」を行いました。

We スポーツでは小さい子から高齢の方までさまざまな年齢層を交ぜたグループを作り、ボッチャとボール運びリレーで戦いました。イベントが始まる前から参加者の方々が楽しそうにお話ししている姿が見れてとても嬉しかったです。アイスブレイクではグループ内でもむと仲を深めていて和気あいあいとした雰囲気がありました。競技中もグループ内外関わらず、話していたり、アドバイスをし合いながら楽しんでいる様子が伺えました。

今年も2つの政策を成功させることができ、とてもよかったです。話し合いに参加できない時もありましたが、少年議員全員で力を合わせて遊佐町を盛り上げるイベントを開催できたことが何よりうれしく思います。この経験を活かして、来年はさらに多くの方々に遊佐町と少年議会の魅力を知っていただけるよう、一層努力していきたいです。

1年間本当にありがとうございました。

少年監査 今西 詩

皆さんこんばんは。遊佐高校2年の今西詩です。初めに一年間本当にありがとうございました。私は初めての少年議会だったので、わからないながらも少年議会のみんなと議会やイベントなどを通して企画したり、参加者の方や私達も楽しい活動ができたのがとても良い思い出です。

今回の少年議会ではスポーツ交流イベントの「We スポーツ」とアートイベント「Make a 名画～みんなで作る遊佐の新シンボル～」を開催しましたが本当にどれも素晴らしい企画だったなと終わった今も思っています。

私自身「We スポーツ」や「Make a 名画」を通してたくさんの幅広い世代の方と話をしたり、一緒にスポーツや絵を描くなどの活動ができたこと、遊佐に新しくシンボルができたことなどがとても嬉しいです。

私自身の改善点、反省点は、企画をする時の人の呼びかけが足りなかったなというところです。来年度からは友達だけではなくインスタなどのsnsを使ってアピールしたり、参加したくなるようなチラシを自分から率先して作りたいと思っています。

少年議会はただ活動をするだけじゃなくて自分自身の成長を感じれる素晴らしい活動だと思います。このような機会を与えて頂き本当にありがとうございました。

少年監査 小玉 ひかる

私は遊佐高校2年の小玉ひかるです。私は今年の少年議会の活動を通して、参加前よりも発言が出来るようになったり、年の差関係なく色んな人と楽しく話せるようになったと感じることができました。

みんなで話し合っているに対して「こうした方が皆が出来るのでは?」「こっちの方が安全に楽しく出来るのでは?」と自分の意見を言えたことが、今回の少年議会で、凄く成長した事だなあと感じました。

そして、去年の活動よりも世代関係なくたくさん色んな人とも関わったのも、自分にとって凄く成長した事です。

今回も2つあるうちの1つだけなのですが、「Make a 名画」の制作に参加しました。去年よりも自分から楽しく役割をはたし、色んな人に話しかけられたなあと感じられました。これを機に1歩前進して、さらに色んな事に挑戦していきたいと思いました。

少年監査 佐野 結人

私は遊佐高校1年の佐野結人です。私は年度始めに遊佐町に来て、少年議会の活動が遊佐での最初の挑戦でした。惜しくも議員にはなれませんでしたでしたが、監査という役職を頂き、少年議会の活動に参加しました。少年議会で特に思い出に残ったのは、政策としてスポーツイベントとアートイベントです。

スポーツイベントでは、全員協議会でどんなことをするか。誰をターゲットとするかなど、様々なことを考えて、準備を進めました。そして、イベントでは今まで進めてきた準備を全て活かし、最高のイベントにすることが出来ました。

アートイベントでも、来てくれた方々の笑顔や、「楽しかったよ！ありがとう！」などの声をいただき、『少年議会に参加して本当に良かった！！』と思えました。

少年議会では他のところでは出来ないような経験を沢山することが出来ました。そして、遊佐町をもっと笑顔の溢れる楽しい町にしたいという気持ちが湧き上がってきました。

私は、来年度も少年議会の活動に参加したいと思っています。来年度は議員に当選し、今期以上に遊佐町に貢献出来るように精一杯頑張りたいと思います！！1年間ありがとうございました！！

少年事務局長 佐藤 和香

私は遊佐高校2年の佐藤和香です。

私にとって昨年に引き続き2度目の少年議会になりました。今年度は昨年度よりも少年議会のメンバーの人数も増え、活気あふれる少年議会になったと思います。今年度の目標の「共に前進22年を22人で」を忘れずに協力して、全力で政策などができました。

今年度の少年議会で印象に残ったのは「Make a 名画」です。政策としてアートをするというのは初めてのことで無事成功するのか、どうなるのかが分からなく不安がありましたが、参加者のみなさんや少年議会メンバーと協力し合いながら楽しくイベントの目的でもあった「遊佐町のシンボルをつくる」ということが達成できて嬉しかったです。

ただ、今年度の少年議会で自分自身の中での課題だと感じたこともあります。イベントの参加者人数をもっと誘うことができたのではないかと思います。少年議会のメンバーがつくってくれたチラシをもう少し自分なりにSNS等で広めたりするようにして、来年度のイベント政策の際にはイベントの参加者を今年度より多く集められるようにしたいと思いました。

今回のアートイベントを通し、遊佐町の人に少しでも少年議会がなにをしているのかを知ってもらえたのではないかなと思います。私は、少年議会に入る前はあまり遊佐町のことを知らず自分から発表する場がなかったので自分の意見などが出せずにいましたが、少年議会に入りたくさんの人と関わっている間に自分の意見を少しずつ言えるようになったり、遊佐町のことをどんどん知りそのことを他の人たちに伝えることが少しでもできるようになり自分に以前より自信がもてるようになったので2年連続で参加して良かったです。

来年度も新たな意見を出し、政策をやっていききたいと思います。来年度もよろしくお願いします。

少年事務局次長 中川 海斗

遊佐高校の1年の中川海斗です。

私は、少年議会で『Make a 名画～みんなで作る新ボル～』というイベントを企画するプロジェクトに参加しました。当初は、町のシンボルとなる壁画を描くという漠然としたアイデアしかありませんでしたが、メンバーと何度も話し合い、具体的な計画を立てていきました。

特に印象に残っているのは、デザイン案を決定するための議論です。様々な意見が出ましたが、全員が納得できるデザインにするために、何度も話し合いを重ねました。最終的に、参加者全員で協力して完成させる大作にしようと決定し、イベント当日は、地域住民の方々と一緒に絵を描くという、活気あふれる一日となりました。

このプロジェクトを通して、私は、企画力やコミュニケーション能力が向上したと感じています。また、地域の方々と協力して一つのものを作り上げる喜びも味わうことができました。今後は、この経験を活かして、さらに多くのプロジェクトに挑戦していきたいです。

貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

少年事務局次長 萩原 瑞穂

私は遊佐高校1年生の萩原瑞穂です。私は学校で少年議会というものを知って、少しの興味から参加してみましたが、想像以上に実りのある活動となりました。

今年の少年議会では議会メンバーたちと様々な意見交換などをして世代間交流を目的としたスポーツイベントとウォールアート制作をしました。何度も議会を重ね、それぞれのイベントがより良いものとなるよう話し合いました。

その結果たくさんの人たちが様々な経由でイベント知り、実際に来てくれてイベントの参加者も含めみんなで盛り上げることができました。

私は都合があり当日はスポーツイベントしか参加することが出来ませんでした。しかし、後日参加した方や他のメンバーから大成功だったと話を聞き、企画しか参加できませんでしたがとても良かったと思いました。

また、私が参加できたスポーツイベントでは、大人から子供までたくさんの方が来てくれました。私はスポーツイベントで途中から参加者に混じり参加していましたが自分たちで作ったイベントが実際に行ってとても楽しく、周りもとても楽しそうにしてくれたのがとても印象に残っています。

全然話し合いが進まないことや意見がまとまらない時もありましたが、みんなの納得いく形で議会を進めることができ、高校生メインで遊佐町を盛り上げることができたのではないかと思います。たくさんの失敗もあったしまだまだ改善点もたくさんできたと思います。

なので私は来年も参加したいと考えていて、来年は今年の成功も失敗も活かして更によりよい、皆で楽しみ町も盛り上がる、そんな企画を来年のメンバーたちと考えていきたいです。

少年事務局次長 松本 杏彩

私は遊佐高等学校1年の松本杏彩です。今回が初めての少年議会への参加で、最初は慣れないことも多かったですが、たくさんの貴重な経験ができて本当に嬉しく思っています。少年議会では、多世代交流を目的とした制作イベントを2つ行いました。そのうちの1つは残念ながら私が参加できなかったのですが、準備期間中の話し合いなどを振り返ることで学

びを深めることができました。

まず、体を動かしながら交流する「Weスポーツ」では、小学生から大人まで多世代の方々に参加していただきました。ご高齢の方の参加は少なかったものの、小学生や大学生が多く参加してくれて、嬉しく思いました。アイスブレイクや競技を通じて、参加者も議会メンバーもみんなが笑顔になり、素敵な交流の場が作れたと感じています。

一方で、反省点もあります。チーム外の人との交流が少なかったことや、競技説明がスムーズにできなかったことが挙げられます。私が担当した競技説明では、説明が難しく、デモンストレーションを交えながら進めたものの、予定以上に時間がかかってしまいました。しかし、議会メンバーや参加者の協力のおかげで、なんとか進行することができました。

次に、「Make a 名画」で遊佐のシンボルを作成するイベントについてですが、私は当日参加することができませんでした。ただ、事前の打ち合わせで議会メンバーと一緒にたくさんのアイデアを出し合い、話し合いを重ねていきました。最終的に、想像以上の素晴らしい作品が完成し、驚きと感動を覚えました。

今回の少年議会を通して、人とのつながりや遊佐町の温かさを深く感じることができました。今後も少年議会などの活動を通じて、県外から受け入れてもらったこの遊佐町に少しでも恩返しできるよう努力していきたいと思います。

少年事務局次長 村上 つかさ

私は遊佐高校1年の村上つかさです。私は今年の少年議会に参加してとても良かったと思うことがあります。それは少年議会の活動を通して多くのことに自分から挑戦する事ができるようになったことです。私は新しい事に挑戦できるようになる事を目標の1つにして少年議会で活動してきました。今回この目標を達成出来たことはこらからの自分にとってとても良い成長に繋がると思っています。

次に、今回の活動を通して私が気づいたことは、イベントを終えた後の全体での反省を話す時間が少ないと感じたところです。少年議会のメンバーで多くの反省点や良かった点を話し合うことができたなら次のイベントをする際に気をつけるべき点や改善すべきである点が見つかりよりよいイベントを作れるのではないかと思います。

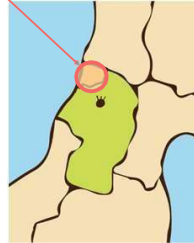
私は来年も少年議会の活動に参加したいと考えています。来期ではより多く自分の意見を言えるようになり、今年より一層少年議会に貢献したいと思っています。

若者の力で遊佐の未来をつくる ～遊佐町少年町長・少年議員公選事業～

遊佐町教育委員会 社会教育係

遊佐町について

ここ！山形県の「おでこ」



遊佐町は人間の横顔のような形をしており、その一番上に位置しているのが『おでこの町』と紹介しています！

アクセス

①おいしい庄内空港から
レンタカーで約40分

②新潟駅から羽越本線特急
遊佐駅まで2時間20分

遊佐町の魅力



目次

1. 少年議会設立のきっかけと内容
2. 活動事例の紹介
3. 本事業目的達成のために
4. 成果と課題

1. 少年議会設立の きっかけとねらい



少年議会設立のきっかけ

- 進学や就職等で遊佐町を離れる若者
- 人口減少、職住分離、生活形態の多様化



時代を牽引する**若者が減少している**
問題を打破し時代をけん引するのは常に**若者**

現状に対し町として考えたことは...

地域社会の一員
であることの自覚

町が場や環境づく
りを整える

実際に若者の力や
意見を取り入れる

町への愛着や関心
を持ってもらう

少年議会の誕生

『自分たち』の力で、『自分たち』が本当に求める遊佐のまちをつくろう!!



少年議会の特徴

立候補制

- 有権者は町内在住or在学の中高校生（R6は556名）
- 少年町長1名
- 少年議員10名

町への一般質問

- 町への提案
- 各課で回答や対応（各課で予算化）

独自政策

- 予算45万円
- 内容は自由

年間スケジュール

5月

- 各学校説明会、立候補

6月

- 投開票、当選証書付与

～11月

- 政策立案、政策の実現

立候補者募集～開票

5月上旬



説明会の開催

- 遊佐中学校
- 遊佐高校・遊田市の4校

5月中旬



立候補者募集

- 氏名などが記載された選挙公報を配布し、こちらを参考に投票

6月中旬



投票や開票

- 各学校に出向き投票をお願いする
- 職員が開票作業

少年議会

6月中旬



第1回少年議会

- 当選証書付与式
- 所信表明

8月中旬



第2回少年議会

- 一般質問
- 独自政策の報告

12月中旬



第3回少年議会

- 事業報告
- 来年度の少年議会に期待すること

全員協議会



町内めぐり



アンケート集約



意見の集約や発表



政策実現のために①



政策実現のために②

2. 過去の活動事例



一般質問 防犯灯、街路灯の設置



アンケートに「帰り道が暗く、自転車通学中に、田んぼに落ちてしまった」との意見が寄せられた

町で予算化し、防犯灯が設置されることに

政策 町イメージキャラクター 米〜ちゃんの誕生



第2期少年議会の政策にて、町のイメージキャラクターが誕生！
町民を対象にデザインや名前を公募、528通の応募がありました！

一言メモ：ゆるキャラという言葉が2004年に商標登録されています

政策 町行事への参加



町でイベントやワークショップがあった際には、
少年議会へ参加の打診が多くあります！

一言メモ：もちろん参加は強制ではなく、自主性に委ねています

政策 遊佐町議会と少年議会の 意見交換会



第17期、18期は政策として開催
第19期からは定例化されて年間行事として開催

一言メモ：第22期は豪雨災害により開催できず.....

3. 本事業目的達成のために 成果と課題



目的達成のために



主体性の尊重



学校の協力



保護者からの理解

町や個人がやりたいだけでは活動できません

成果

6年間参加&親子で参加



賞の受賞やテレビ撮影



小学生から大人まで認知



課題



選ばれる事業へ

ご清聴ありがとうございました

遊佐町教育委員会 社会教育係



過去最多人数で挑む、 遊佐町のミライ！

第22期少年議会

少年議会とは

町では、若者の力によるまちづくりを目指し、町在住・在学の中高校生の中から「少年町長」と「少年議員」を選挙で選出。少年議会は開催されています。少年町長と少年議員は、町の若者代表として議論して政策を決めています。

構成人数

第22期少年議会は、全22名で活動しています。

これまでの活動

第21期は、スポーツゴミ拾いや伝統体験イベントなどを行いました。過去には、遊佐町イメージキャラクター「米くちゃん」の発案やJRのダイヤ改正への要望などを実現し、若者目線での行政参画を進めています。

若者目線による政策実現へ

6月18日、少年町長・少年議員選挙開票作業、6月20日には、少年町長・少年議員当選証書付与式及び第



当選証書付与の様子

1回少年議会が行われました。遊佐町長より当選証書、少年町長より任命書が手渡された後、所信表明を行い第22期少年議会がスタートしました。

少年町長に就任した佐藤楓さんは、2期連続で少年町長を務めます。第22期少年議会の活動をするにあたり、「多くの人が少年議会のメンバーに立候補し、意見をまとめるのが大変になると思うが、町の未来のためになる政策を実現していきたい」と所信を述べました。22期目を迎えた少年議会に今後とも期待ください。



所信表明の様子



投票の様子
(遊佐中)

第22期少年議会メンバー

少年町長 佐藤 楓 (酒田南高校2年) 高瀬	少年副町長 齋藤 翼 (酒田南高校3年) 遊佐	少年議員 中川 詩野 (遊佐高校3年) 遊佐	少年議員 池田 菜葉 (遊佐中学校1年) 遊佐	少年議員 國分いつみ (遊佐中学校2年) 稲川	少年議員 畠中 彪良 (遊佐中学校2年) 吹浦	少年議員 森岡皇士郎 (遊佐高校1年) 遊佐	少年議員 永原たびと (遊佐高校2年) 遊佐	少年議員 松本 直也 (遊佐高校2年) 蔵岡	少年議員 三井ほのか (酒田南高校2年) 遊佐	少年議員 安岡 心結 (遊佐高校2年) 遊佐	少年議員 山岸 慈雨 (遊佐高校2年) 遊佐	少年議員 岡部里々歌 (遊佐高校3年) 遊佐	少年監査 佐野 結人 (遊佐高校1年) 遊佐	少年監査 石田 美月 (遊佐高校2年) 遊佐	少年監査 今西 詩 (遊佐高校2年) 遊佐	少年監査 小玉ひかる (遊佐高校2年) 酒田	少年事務局長 佐藤 和香 (遊佐高校2年) 酒田	少年事務局長 中川 海斗 (遊佐高校1年) 遊佐	少年事務局長 萩原 瑞穂 (遊佐高校1年) 遊佐	少年事務局長 松本 杏彩 (遊佐高校1年) 遊佐	少年事務局長 村上つかさ (遊佐高校1年) 遊佐
---------------------------	----------------------------	---------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	----------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	--------------------------	---------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

岡部／私は、スポーツイベント本番の前に少年議会のメンバーだけでやった練習が楽しかったです。普段は、座っての議論しかしてないので久しぶりに体を動かししました。やはりたまには動いて頭と体をリフレッシュしないとだめだと学びました。(笑)



ボッチャは誰でも気軽にできるスポーツ

中川／私も楓さんと同じでアートのイベントが印象に残っています。みんなで1つの絵を描くという経験があまりなかったので、楽しかったです。完成したアートには参加者全員の手形がついているのですが、全員で作った証のようで素敵な作品になりました。

あなたにとって少年議会とは

佐藤／中高生の意見を町の施策に反映できる唯一の機関だと思います。遊佐町の魅力は、青空や夕日のような普段気づかないような「さりげない魅力」だと私は思っているのです、これからも町の代表として発信していきたいです。

岡部／新しい人とたくさん出会える場所だと思います。今期は2つの政策に、本当にたくさんの人に参加してもらいました。そういった人とは少年議会に参加しないと出会うことはできないので、この出会いを大切にしていきたいです。



少年議会に入れば鹿の角が切れる



はじめは町内めぐりから

中川／遊佐町を好きになったきっかけの場所だと思います。私の地元は遊佐町ではないですが、ここで頑張れたのは生まれ育った「帰る場所」があったからです。皆さんも将来、遊佐町を離れることがあっても遊佐町という「帰る場所」を誇りに持つて頑張ってもらいたいです。

今後の目標は

佐藤／来期は3年生になるので、少年議会で活動できる最後の1年になります。まだまだやりたいことはたくさんあるので、少年議会の活動を通して将来の夢を見つけられればと思います。



1年間ありがとうございました!

岡部／私は、テーマパーク関係の学校に進学することが決まっています。みんなでもやりたいことを企画し、実行するということは少年議会活動と通ずるがあると思います。ここで学んだ経験を活かして、自分の意見をはっきりと言える大人になりたいです。

中川／私は、県内の大学に進学することが決まっています。これは少年議会活動での影響があったからです。もし将来の夢を探している人がいたらぜひ少年議会に挑戦してほしいと思います。きっと皆さんにとってかけがえのない経験ができると信じています。

問／教育課社会教育係 ☎72-22236

第22期

少年議会 活動を終えて 3役 トップ座談会



少年副町長
中川 詩野 さん
(遊佐高校3年／遊佐)

少年議長
岡部 里々歌 さん
(遊佐高校3年／遊佐)

少年町長
佐藤 楓 さん
(酒田南高校2年／高瀬)

今年度で22期目を迎える少年議会は、少年町長（1名）・少年副町長（2名）・少年議員（10名）・少年監査（4名）・少年事務局長（1名）・少年事務局次長（4名）の計22名で活動してきました。
昨年6月から12月まで、学業・受験・部活動との両立を図りながら、町の未来を考え一生懸命活動しました。
今回は、少年議会活動を支える3人をお呼びし、今年度の活動を振り返ります。

ポーツイベント」と「アートイベント」です。イベントを2つするということに不安はありましたが、抜群のチームワークで乗り切ることができました。初めて少年議会を経験するメンバーと過去に経験したメンバーがうまく融合したことが、活動



過去最多22名での活動

今期の活動を振り返って
佐藤／今期は、過去最多の22名でのスタートとなりました。大きな政策が2つできたのは、この人数がいたからだと思います。それぞれが個性を出し合った1年間でした。
岡部／大きな2つの政策とは「ス



完成したアート

を無事終えられた理由だと思います。
中川／私もチームワークが良かったと感じました。「みんな本当によくやった！」と一人ひとりに言っていたいです。
思い出に残っている活動は
佐藤／政策の1つであったアートイベントです。実はこのイベントにはかなりの苦労がありました。初めに「2枚の絵にするか、それとも1枚の絵にするか」決める話し合いがあったのですが、3つのグループで全て違う意見が出てしまいました。全て心の通った意見で、どのグループも折れることがなかったので決まるまでかなりの時間を要しました。最後には、お互いが何を言っているかわからなくなったりと大変な思い出です。(笑)

Make a 名画 活躍中！

町内の学校で掲示頂きたい……



町内の各施設で掲示頂きました！



掲示希望があればご相談ください！ ✉ youthgikai@town.yuza.lg.jp



2,500mm

3,000mm

※自立可。
※上部に壁掛け用の穴が開いています。

令和6年度遊佐町少年町長・少年議員公選事業
プロジェクト委員名簿

番号	所 属	職 名	氏 名
1	議会事務局	議事係長	船越 早苗
2	総務課（選管）	総務係主査	遠田 久幸
3	企画課	企画係主事	菅原 優輔
4	〃	観光物産係主事	堀 日奈子
5	教育課	課長	荒木 茂
6	〃	学校指導係長兼指導主事	鈴木 純平
7	〃	総務学事係主事	池田 小珠
8	〃	文化係主事	石垣 潤子
9	〃	社会教育係長	斎藤 浩一（事務局）
10	〃	社会教育係主任	池田 有彦（事務局）
11	〃	社会教育係主任	境 直子（事務局）
12	〃	社会教育係主事	風間 雅文（事務局）
13	〃	社会教育アドバイザー	菅原 充（事務局）
14	〃	社会教育アドバイザー	高橋 共之（事務局）

- ◆ 遊佐町少年町長・少年議員公選事業の実施のため、遊佐町役場内にそのサポートのためのプロジェクトチームを立ち上げる。
- ◆ プロジェクトチームは、実際の事業を執行する際、直接若者達の支援を行う。

※ 担当課 … 議会事務局・選挙管理委員会・総務課・企画課・教育課



明日の遊佐町に
わたしたちは提案します。



遊佐町のイメージキャラクター
「米~ちゃん (べえ~ちゃん)」

第2期少年議会で募集されて生まれました。
今では、遊佐町を代表するキャラクターと
なっています。